

## 広島市町内会・自治会等実態調査報告書

調査3 町内会・自治会結成地域の住民を対象としたアンケート調査（市民意識アンケート）

令和3年5月

## 目次

|                            |    |
|----------------------------|----|
| アンケート調査の結果.....            | 1  |
| 1. 回答者の属性について .....        | 2  |
| 2. 近所付き合いの程度について.....      | 8  |
| 3. 地域への認識について .....        | 11 |
| 4. 地域活動への参加について .....      | 13 |
| 5. 町内会への加入状況について.....      | 22 |
| 6. 町内会活動について .....         | 29 |
| 7. 町内会の役員について .....        | 33 |
| 8. 町内会以外の団体との関わりについて ..... | 35 |
| 9. 自由記入 .....              | 40 |

## アンケート調査の結果

### 【調査の目的】

本市の地域コミュニティの活性化の方策を研究し、「地域コミュニティ活性化ビジョン（仮称）」として取りまとめ、計画的に取り組んでいくことにしており、本調査は、町内会・自治会等の現状や課題を把握し、ビジョン策定の基礎資料とすることを目的としている。

### 【調査対象】

- (1) 調査対象 令和2年4月30日現在、町内会・自治会がある地域にお住いの18歳以上の市民
- (2) 配布数（抽出数） 6,000人
- (3) 抽出方法 町内会・自治会がある地域に登録されている住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送による配布、回収
- (5) 調査期間 令和2年（2020年）8月28日（金）発送～9月30日（水）（締切設定日）  
（当初、調査期間は、9月30日（水）までの予定であったが、10月16日（金）到着分まで受け付けた。）

### 【回収結果】

- (1) 回収数 2,515件（回収率41.9%）

### 【報告書の見方】

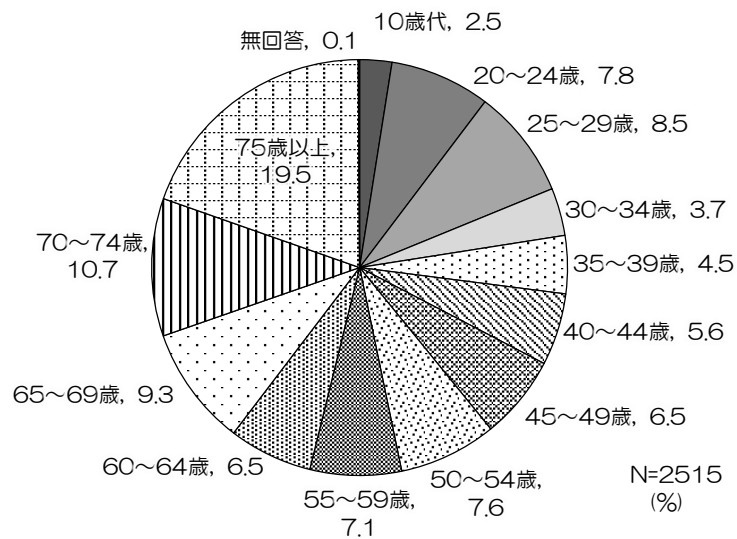
- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入して算出した。従って、比率の数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- (2) 回答の比率は、その設問の回答者数を分母として算出した。従って、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- (3) 表やグラフ、文章において、選択肢等の表現を一部省略している場合がある。
- (4) 自由記述の表現は、趣旨を変えない範囲で一部要約、又は割愛している。

## 1. 回答者の属性について

問1. あなたの年齢を教えてください。(1つだけ○)

|           |           |            |           |
|-----------|-----------|------------|-----------|
| 1. 10歳代   | 5. 35～39歳 | 9. 55～59歳  | 13. 75歳以上 |
| 2. 20～24歳 | 6. 40～44歳 | 10. 60～64歳 |           |
| 3. 25～29歳 | 7. 45～49歳 | 11. 65～69歳 |           |
| 4. 30～34歳 | 8. 50～54歳 | 12. 70～74歳 |           |

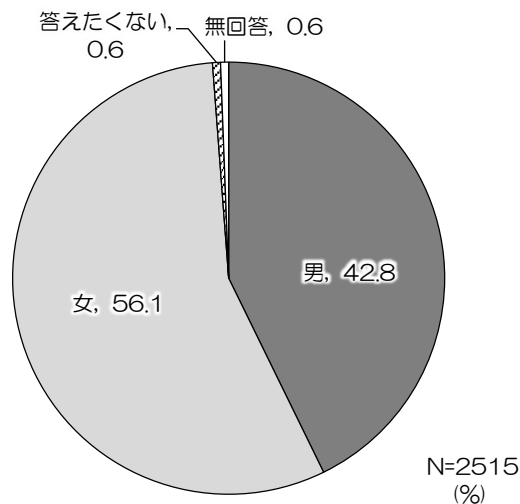
○ 「75歳以上」が最も多く19.5%、次いで「70～74歳以上」が10.7%、「65～69歳」が9.3%となっている。



問2. あなたの性別を教えてください。(1つだけ○)

|      |      |           |
|------|------|-----------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. 答えたくない |
|------|------|-----------|

○ 「女」が56.1%、「男」が42.8%、「答えたくない」が0.6%となっている。

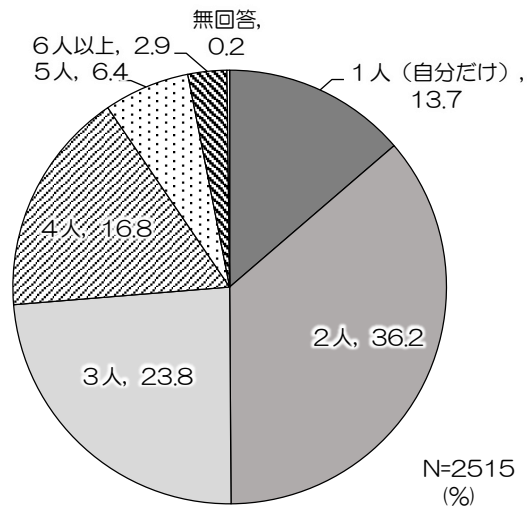


問3. あなたを含む同居家族の人数を教えてください。(1つだけ○)

(注) 単身赴任などで家族と別居中の場合は、別居の人を除いてお答えください。

|             |         |
|-------------|---------|
| 1. 1人(自分だけ) | 4. 4人   |
| 2. 2人       | 5. 5人   |
| 3. 3人       | 6. 6人以上 |

○ 「2人」が最も多く36.2%、次いで「3人」が23.8%、「4人」が16.8%となっている。

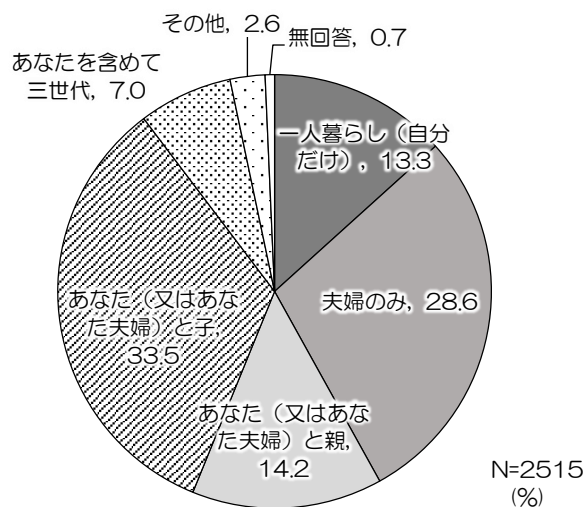


問4. あなたを含む同居家族の構成を教えてください。(1つだけ○)

(注) 単身赴任などで家族と別居中の場合は、別居の人を除いてください。

|                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 一人暮らし(自分だけ)    | 4. あなた(又はあなた夫婦)と子 |
| 2. 夫婦のみ           | 5. あなたを含めて三世代     |
| 3. あなた(又はあなた夫婦)と親 | 6. その他( )         |

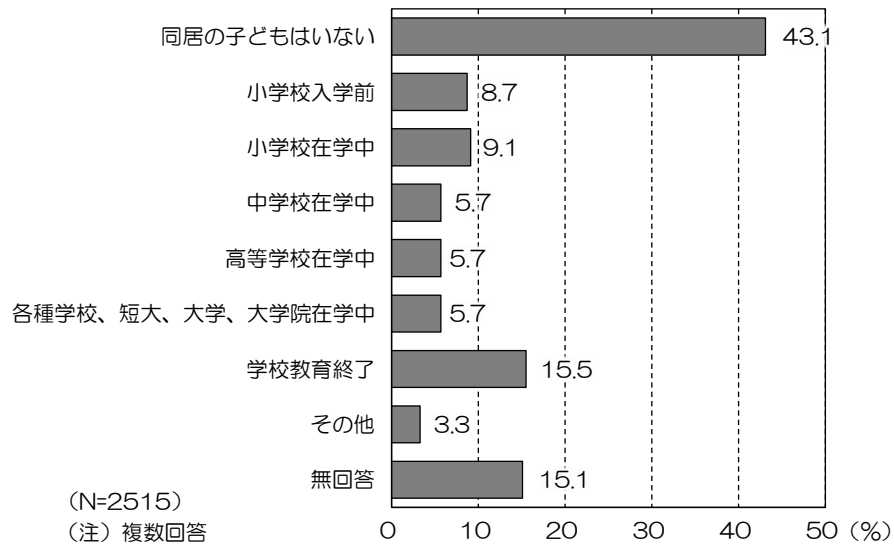
○ 「あなた(又はあなた夫婦)と子」が最も多く33.5%、次いで「夫婦のみ」が28.6%、「あなた(又はあなた夫婦)と親」が14.2%となっている。



問 5. 同居しているお子さんの状況を教えてください。（該当するものすべてに○）

- |                  |                      |
|------------------|----------------------|
| 1. 同居している子どもはいない | 5. 高等学校在学中           |
| 2. 小学校入学前        | 6. 各種学校、短大、大学、大学院在学中 |
| 3. 小学校在学中        | 7. 学校教育終了            |
| 4. 中学校在学中        | 8. その他（ ）            |

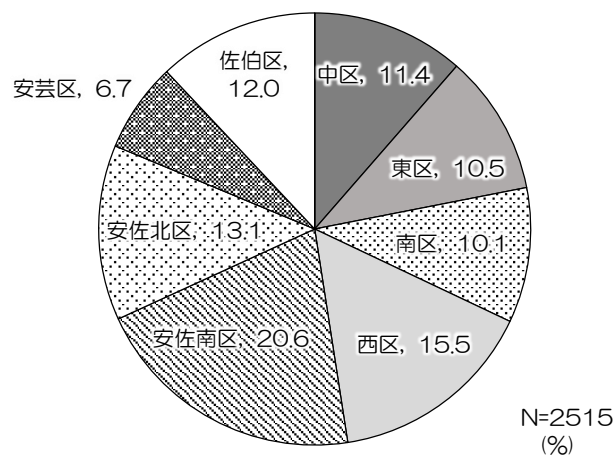
○ 「同居の子どもはいない」が最も多く 43.1%、次いで「学校教育終了」が 15.5%となっている。



問 6. あなたがお住いの住所を教えてください。（直接記入）

（ ）区（ ）町（ ）丁目

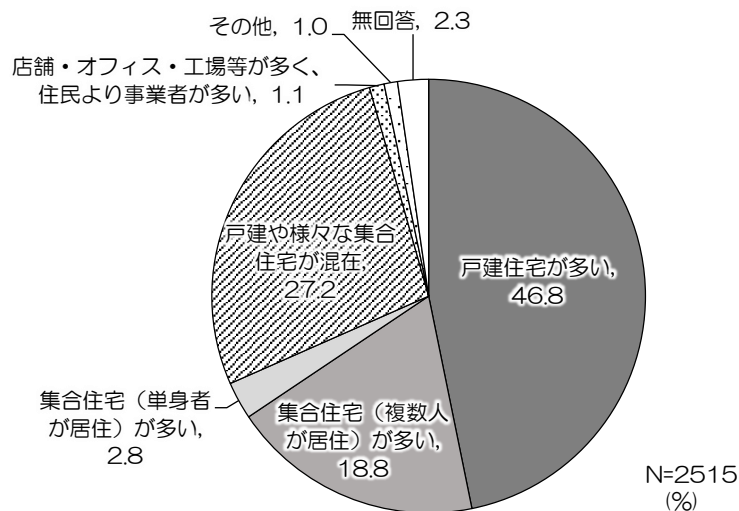
○ 「安佐南区」が最も多く 20.6%、次いで「西区」が 15.5%、「安佐北区」が 13.1%となっている。



問 7 あなたのお住まいの地域の住宅の状況を教えてください。(1つだけ○)

1. 戸建住宅が多い
2. マンション・アパート等の集合住宅(複数人で居住するタイプのもの)が多い
3. マンション・アパート等の集合住宅(単身者が居住するタイプのもの)が多い
4. 住宅地だが、戸建住宅や様々な集合住宅のタイプが混在している
5. 住宅よりも店舗・オフィス・工場等が多く、住民より事業者が多い
6. その他(具体的に )

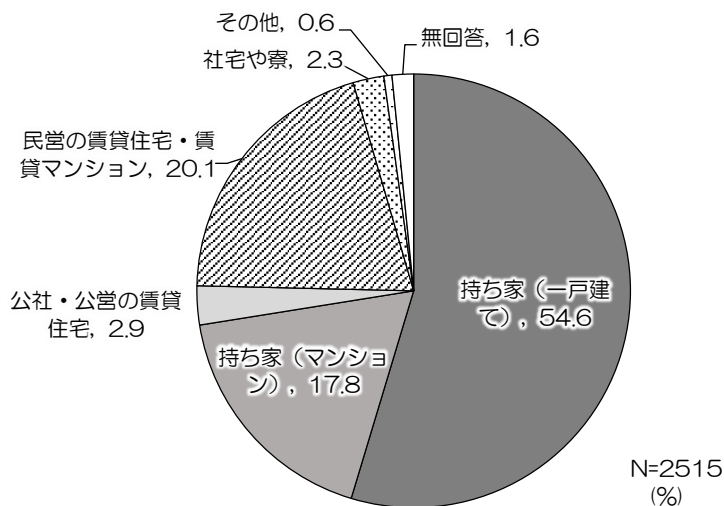
○ 「戸建住宅が多い」が最も多く 46.8%、次いで「戸建や様々な集合住宅が混在」が 27.2%、「集合住宅(複数人が居住)が多い」が 18.8%となっている。



問 8. あなたがお住まいの住居を教えてください。(1つだけ○)

1. 持ち家(一戸建て)
2. 持ち家(マンション)
3. 公社・公営の賃貸住宅
4. 民営の賃貸住宅・賃貸マンション
5. 社宅や寮
6. その他(具体的に )

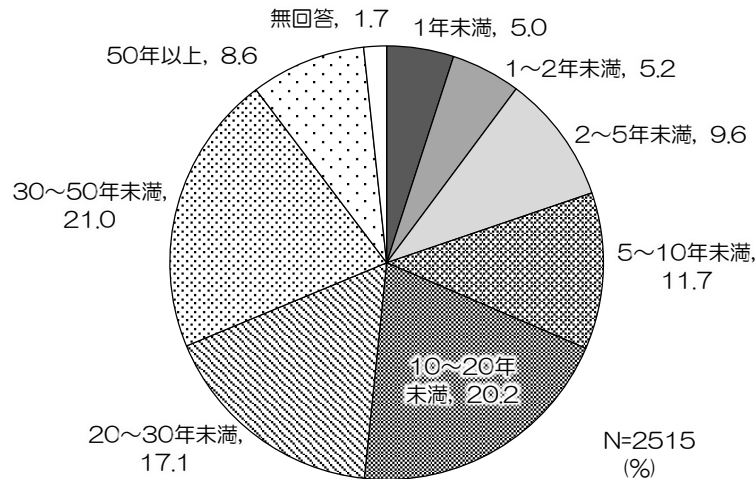
○ 「持ち家(一戸建て)」が最も多く 54.6%、次いで「民営の賃貸住宅・賃貸マンション」が 20.1%、「持ち家(マンション)」が 17.8%となっている。



問 9. 現住所（地域）にはどのくらいお住まいですか。（1つだけ○）

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. 1 年未満    | 5. 10～20 年未満 |
| 2. 1～2 年未満  | 6. 20～30 年未満 |
| 3. 2～5 年未満  | 7. 30～50 年未満 |
| 4. 5～10 年未満 | 8. 50 年以上    |

○ 「30～50 年未満」が最も多く 21.0%、次いで「10～20 年未満」が 20.2%、「20～30 年未満」が 17.1%となっている。



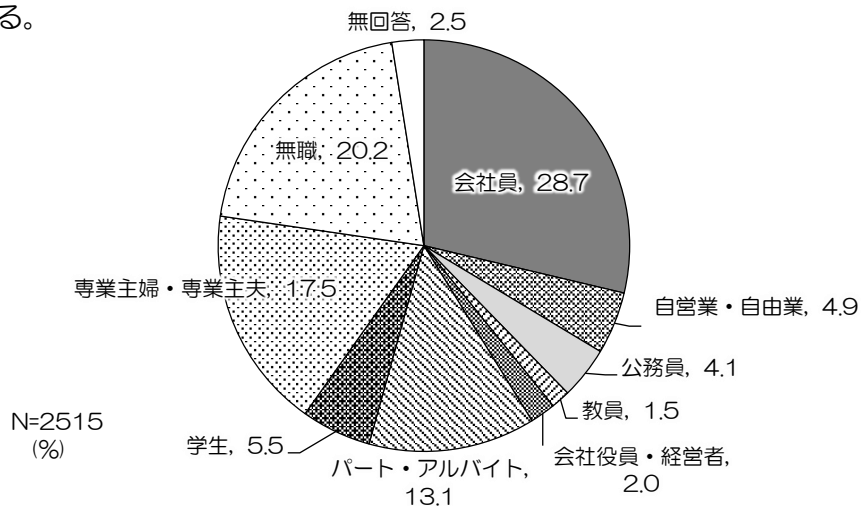
問 10. あなたの職業を教えてください。（主なもの1つに○）

1. 会社員
2. 自営業・自由業
3. 公務員
4. 教員
5. 会社役員・経営者
6. パート・アルバイト
7. 学生
8. 専業主婦、専業主夫
9. 無職（退職者の場合は退職前の職業の番号を記入してください（ ））

問 12 へ

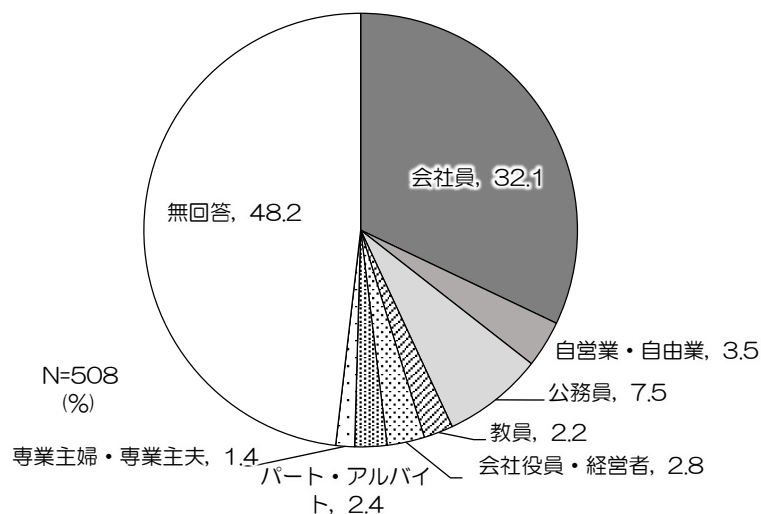
【職業】

○ 「会社員」が最も多く 28.7%、次いで「無職」が 20.2%、「専業主婦・専業主夫」が 17.5%となっている。



【退職前の職業】

- 回答があったもののうち、「会社員」が最も多く、次いで「公務員」、「自営業・自由業」の順となっている。

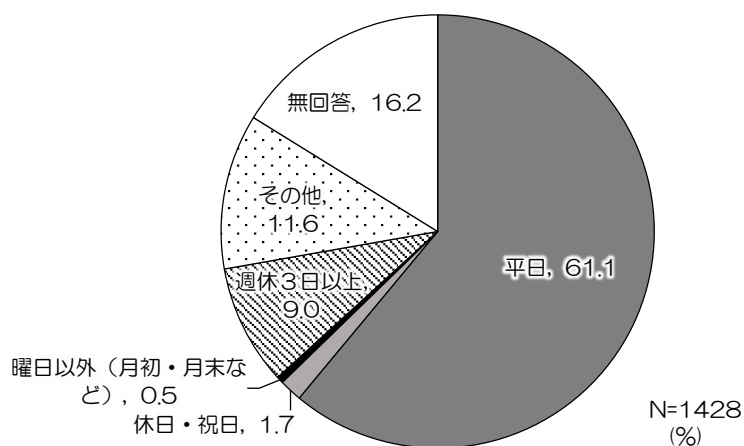


問 11. 「学生」「専業主婦、専業主夫」「無職」以外を回答した方にお聞きします。主な勤務曜日、勤務形態を教えてください。

(勤務曜日) (1つだけ○)

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1. 平日            | 4. 週休3日以上     |
| 2. 休日・祝日         | 5. その他(具体的に ) |
| 3. 曜日以外(月初・月末など) |               |

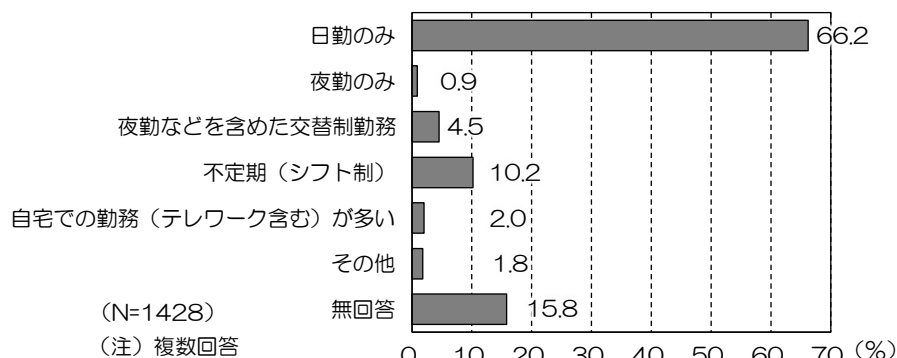
- 回答があったもののうち、「その他」を除いて、「平日」が最も多く61.1%、次いで「週休3日以上」、「休日・祝日」の順となっている。



(勤務形態) (該当するものに○)

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 1. 日勤のみ          | 4. 不定期(シフト制)          |
| 2. 夜勤のみ          | 5. 自宅での勤務(テレワーク含む)が多い |
| 3. 夜勤などを含めた交替制勤務 | 6. その他(具体的に )         |

○ 「日勤のみ」が最も多く 66.2%、次いで「不定期」、「夜勤などを含めた交替制勤務」の順となっている。

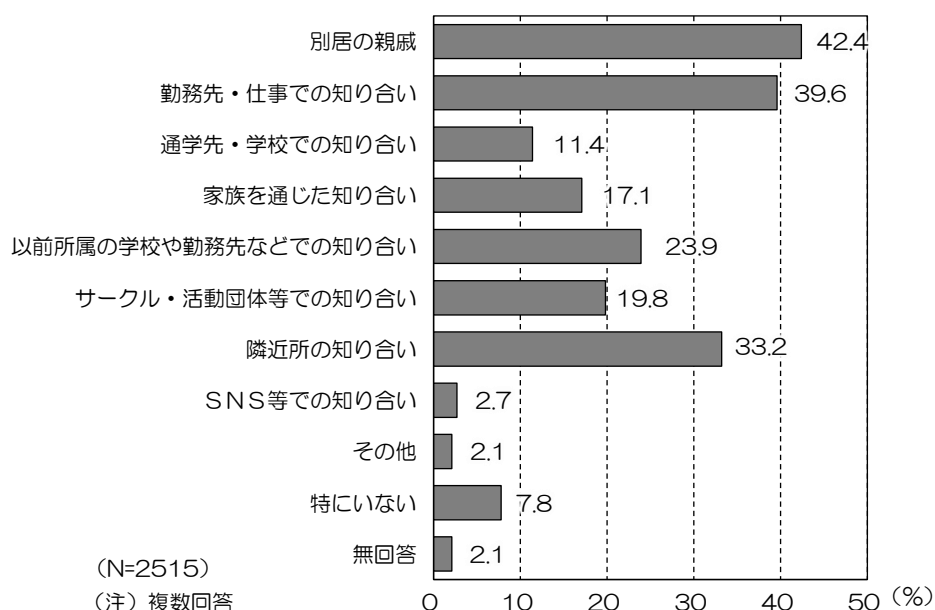


## 2. 近所付き合いの程度について

問 12. あなたが家族以外で主に交流がある人はどなたですか。(3つまで○)

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 別居の親戚                  | 6. 所属するサークル・活動団体等での知り合い |
| 2. 勤務先・仕事での知り合い           | 7. 隣近所の知り合い             |
| 3. 通学先・学校での知り合い           | 8. SNS等での知り合い           |
| 4. 家族を通じた知り合い             | 9. その他(具体的に )           |
| 5. 以前所属していた学校や勤務先などでの知り合い | 10. 特にいない               |

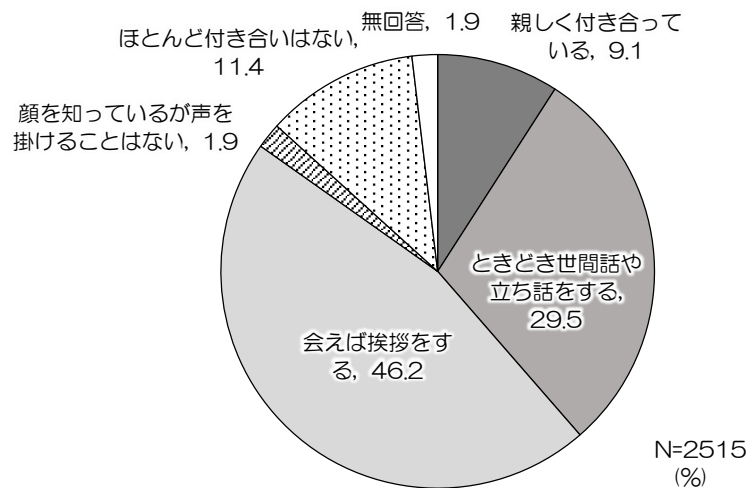
○ 「別居の親戚」が最も多く、次いで「勤務先・仕事での知り合い」、「隣近所の知り合い」の順となっている。



問 13. あなたはご近所付き合いをどの程度していますか。(1つだけ○)

1. お互いの家を行き来する、困りごとを相談するなど、親しく付き合っている
2. ときどき世間話や立ち話をする
3. 会えば挨拶をする
4. 顔を知っているが声を掛けることはない
5. ほとんど付き合いはない

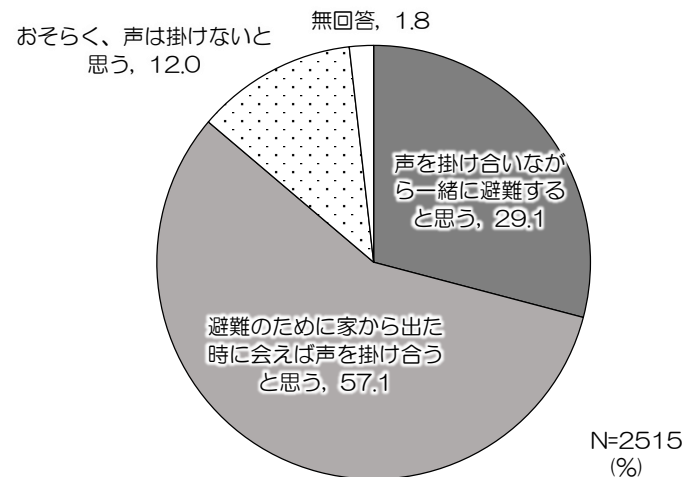
○ 「会えば挨拶をする」が最も多く 46.2%、次いで「ときどき世間話や立ち話をする」が 29.5%、「ほとんど付き合いはない」が 11.4%となっている。



問 14. あなたは、大規模災害が発生した時に、近所の人と声を掛け合いながら避難すると思いますか。  
(1つだけ○)

1. 隣近所と声を掛け合いながら一緒に避難すると思う
2. 避難のために家から出た時に会えば声を掛け合おうと思う
3. おそらく、声は掛けないと思う

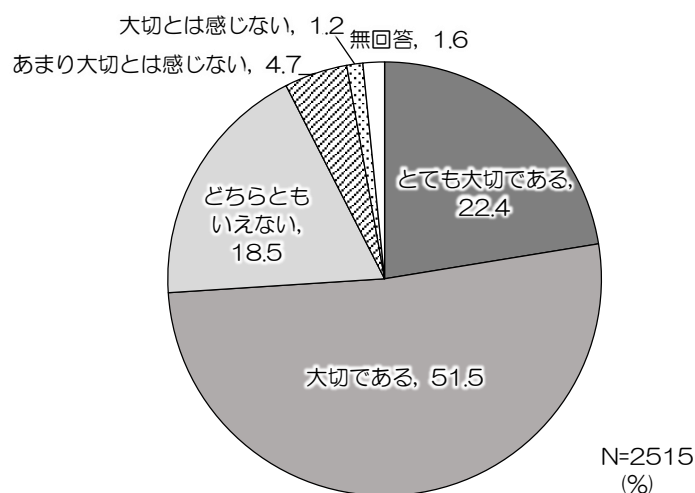
○ 「避難のために家から出た時に会えば声を掛け合おうと思う」が57.1%、「声を掛け合いながら一緒に避難すると思う」が29.1%、「おそらく、声は掛けないと思う」が12.0%となっている。



問 15. あなたは地域とのつながりは大切だと思いますか。(1つだけ○)

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. とても大切である  | 4. あまり大切とは感じない |
| 2. 大切である     | 5. 大切とは感じない    |
| 3. どちらともいえない |                |

○ 「とても大切である」と「大切である」の合計が73.9%、「大切とは感じない」と「あまり大切とは感じない」の合計が5.9%となっている。



### 3. 地域への認識について

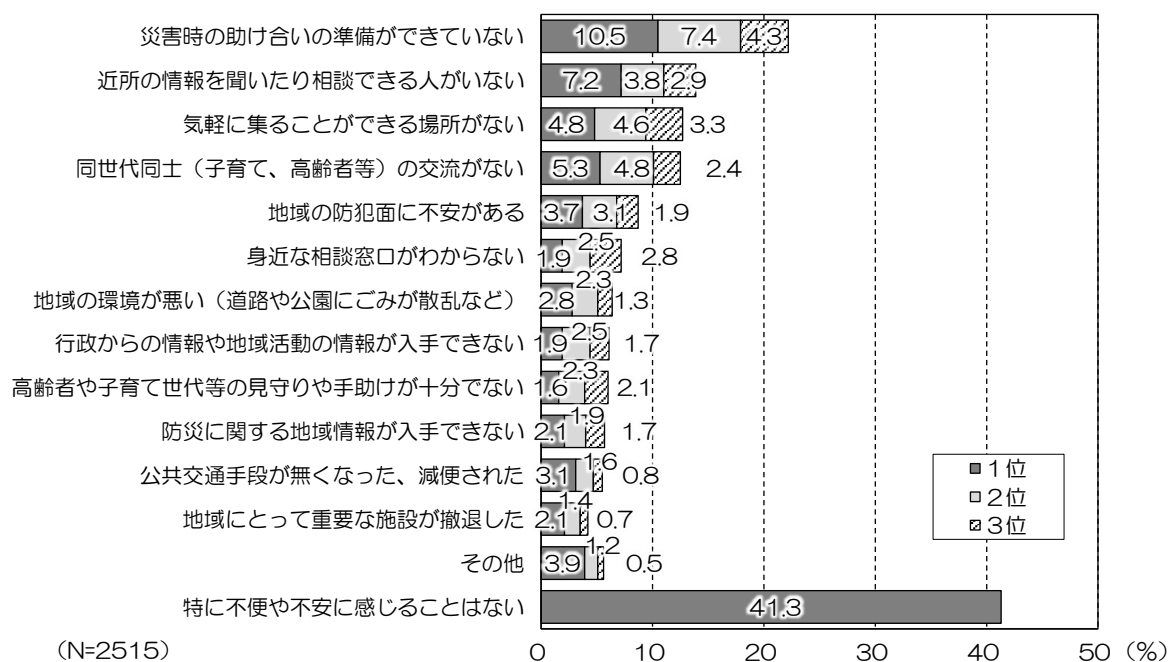
問 16. あなたは地域で生活する上で不便や不安に感じていることがありますか。（不便・不安だと感じている順に3つまで回答欄に番号を記入）

1. 近所の情報を聞いたり簡単な相談のできる人がいない
2. 同世代同士（子育て世代、高齢者など）の交流がない
3. 気軽に集まることができる場所がない
4. 行政からの情報や地域の活動に関する情報が入手できない
5. 防災に関する地域情報（避難所、安全な避難経路など）が入手できない
6. 災害時の助け合いの準備ができていない
7. 地域の防犯面に不安がある（不審者が出る、空き巣が発生するなど）
8. 地域の環境が悪い（道路や公園にごみが散乱、ごみ出しのルールが守られないなど）
9. 高齢者や子育て世代等の見守りや手助けが十分でない
10. 身近な相談窓口（町内会・自治会役員、民生委員など）がわからない
11. 公共交通手段が無くなった、減便された
12. 地域にとって重要な施設が撤退した（小学校、保育所、医院、スーパー等）
13. その他（具体的に
14. 特に不便や不安に感じることはない

| 回答欄 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|-----|-----|-----|-----|
|-----|-----|-----|-----|

○ 地域で生活する上で不便や不安に感じていることのうち、「災害時の助け合いの準備ができていない」が最も多く、次いで「近所の情報を聞いたり相談できる人がいない」、「気軽に集まることができる場所がない」の順となっている。

一方、全体では「特に不便や不安に感じることはない」が最も多く 41.3%となっている。

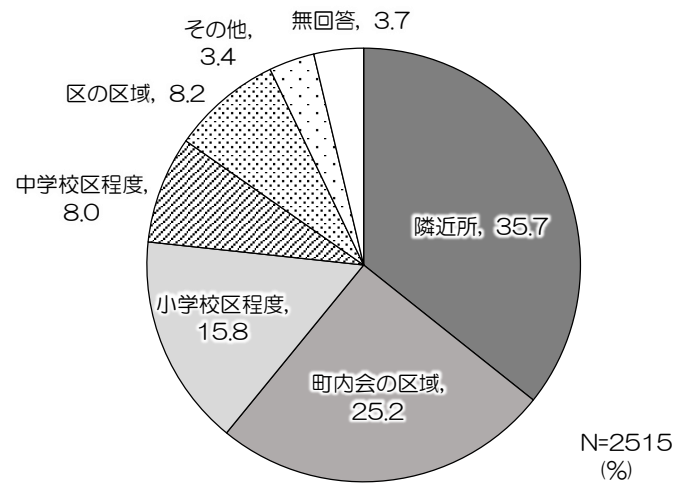


（注）無回答はグラフに表示していない  
 回答率 第1位 92.2%  
 第2位 39.4%  
 第3位 26.4%

問 17. あなたが、ご自分の暮らす地域として、関係があると感じ、関心を持っている範囲はどれくらいですか。（1つだけ○）

|           |           |                                |
|-----------|-----------|--------------------------------|
| 1. 隣近所    | 3. 小学校区程度 | 5. 区の区域                        |
| 2. 町内会の区域 | 4. 中学校区程度 | 6. その他（                      ） |

○ 「隣近所」が最も多く 35.7%、次いで「町内会の区域」が 25.2%、「小学校区程度」が 15.8%となっている。



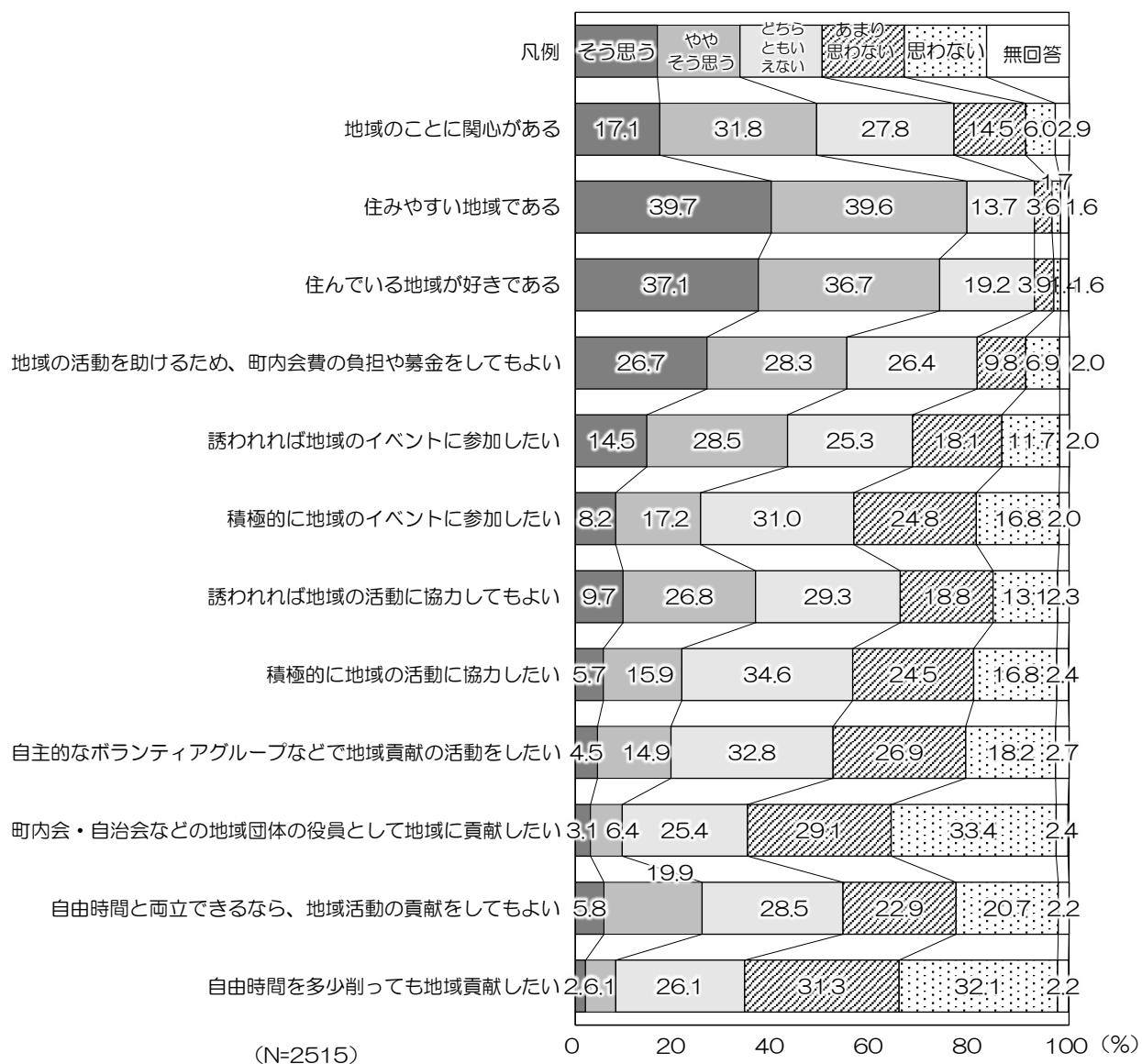
#### 4. 地域活動への参加について

問 18. あなたは自分の暮らす地域のことをどう思っていますか。(それぞれ1つずつ○)

| 地域への参加意欲                             | そう<br>思<br>う | やや<br>そ<br>う<br>思<br>う | ど<br>ち<br>ら<br>と<br>も<br>い<br>え<br>な<br>い | あ<br>ま<br>り<br>思<br>わ<br>な<br>い | 思<br>わ<br>な<br>い |
|--------------------------------------|--------------|------------------------|-------------------------------------------|---------------------------------|------------------|
| (1) 地域のことに関心がある                      | 1            | 2                      | 3                                         | 4                               | 5                |
| (2) 住みやすい地域である                       | 1            | 2                      | 3                                         | 4                               | 5                |
| (3) 住んでいる地域が好きである                    | 1            | 2                      | 3                                         | 4                               | 5                |
| (4) 地域の活動を助けるため、町内会費の負担や募金をしてもよい     | 1            | 2                      | 3                                         | 4                               | 5                |
| (5) 誘われれば地域のイベント(祭りなど)に参加したい         | 1            | 2                      | 3                                         | 4                               | 5                |
| (6) 積極的に地域のイベント(祭りなど)に参加したい          | 1            | 2                      | 3                                         | 4                               | 5                |
| (7) 誘われれば地域の活動(防災活動、見守り活動など)に協力してもよい | 1            | 2                      | 3                                         | 4                               | 5                |
| (8) 積極的に地域の活動(防災活動、見守り活動など)に協力したい    | 1            | 2                      | 3                                         | 4                               | 5                |
| (9) 自主的なボランティアグループなどで地域貢献の活動をしたい     | 1            | 2                      | 3                                         | 4                               | 5                |
| (10) 町内会・自治会などの地域団体の役員として地域に貢献したい    | 1            | 2                      | 3                                         | 4                               | 5                |
| (11) 自由時間と両立できるなら、地域貢献の活動をしてもよい      | 1            | 2                      | 3                                         | 4                               | 5                |
| (12) 自由時間を多少削っても地域貢献したい              | 1            | 2                      | 3                                         | 4                               | 5                |

○ 「思う」と「やや思う」の合計で、「住みやすい地域である」が最も多く 79.3%、次いで「住んでいる地域が好きである」が 73.8%、「地域の活動を助けるため、町内会費の負担や募金をしてもよい」が 55.0%となっている。

「思わない」と「あまり思わない」の合計では、「自由時間を多少削っても地域貢献したい」が最も多く 63.4%、次いで「町内会・自治会などの地域団体の役員として地域に貢献したい」が 62.5%、「自主的なボランティアグループなどで地域貢献の活動をしたい」が 45.1%となっている。

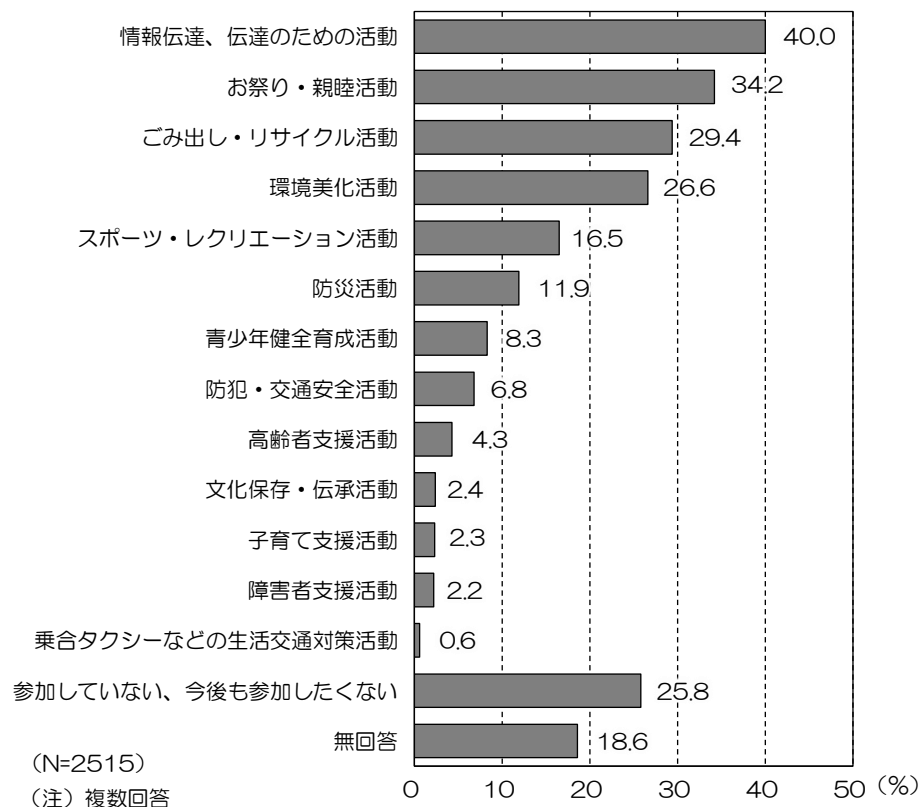


問 19. この 1 年間で、あなたは自分の暮らす地域の活動に参加したことがありますか。また、今後も参加してもよいと思う活動はありますか。（それぞれ該当するものすべてに○）

| 活動の種類                          | 参加したことがある活動 | 今後参加してもよい活動 |
|--------------------------------|-------------|-------------|
| 1. お祭り・親睦活動（とんど、新年会など）         |             |             |
| 2. 情報伝達、伝達のための活動（回覧板、屋外掲示板）    |             |             |
| 3. ごみ出し・リサイクル活動（集積所の管理、資源回収）   |             |             |
| 4. 環境美化活動（公園・道路清掃、花壇整備）        |             |             |
| 5. スポーツ・レクリエーション活動（運動会）        |             |             |
| 6. 防災活動（防災訓練）                  |             |             |
| 7. 青少年健全育成活動（登下校見守り、挨拶運動）      |             |             |
| 8. 防犯・交通安全活動（防犯パトロール）          |             |             |
| 9. 高齢者支援活動（見守り、ごみ出し等の家事支援等）    |             |             |
| 10. 乗合タクシーなどの生活交通対策活動          |             |             |
| 11. 子育て支援活動（乳幼児保育）             |             |             |
| 12. 文化保存・伝承活動（地区の伝統芸能）         |             |             |
| 13. 障害者支援活動（見守り、ごみ出し等の家事支援）    |             |             |
| 14. 参加していない、今後も参加したくない ⇒問 22 へ |             |             |

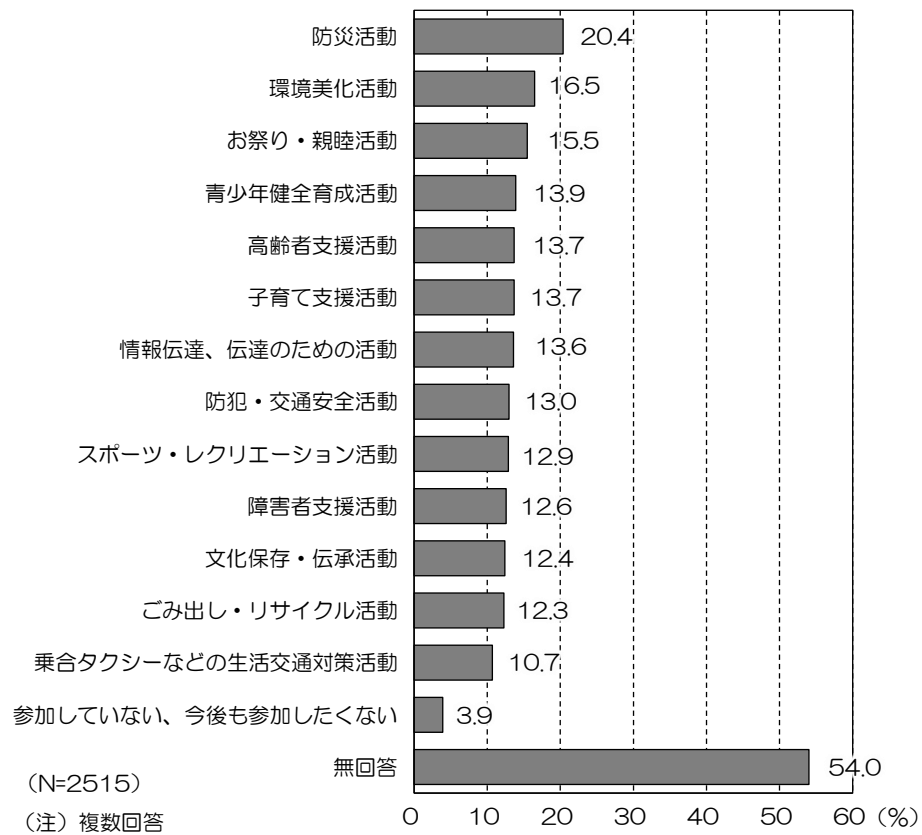
【参加したことがある活動】

○ 「情報伝達、伝達のための活動」が最も多く、次いで「お祭り・親睦活動」、「ごみ出し・リサイクル活動」の順となっている。



【今後参加してもよい活動】

○ 「防災活動」が最も多く、次いで「環境美化活動」、「お祭り・親睦活動」の順となっている。

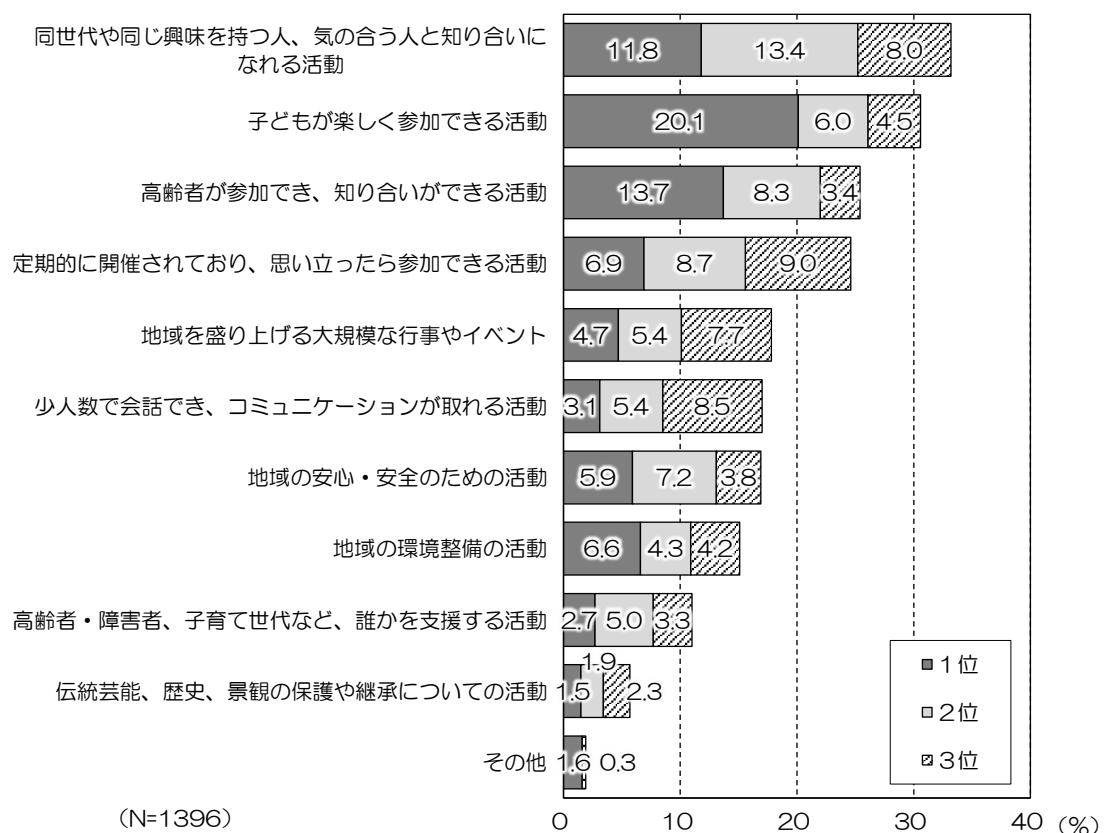


問 20. この 1 年間で、何らかの地域活動に参加、または協力した人にお聞きします。あなたは、今後、どんな活動があれば、もっと参加者が増えると思いますか。（より当てはまるものから順に 3 つまで回答欄に番号を記入）

1. 子どもが楽しく参加できる活動
2. 高齢者が定期的に参加でき、知り合いができる活動
3. 地域の環境整備の活動（清掃活動や花壇・里山整備など）
4. 地域の安心・安全のための活動（防犯や防災への啓発活動など）
5. 高齢者・障害者、子育て世代など、誰かを支援する活動
6. 地域の伝統芸能、歴史、景観の保護や継承についての活動
7. 同世代や同じ興味を持つ人、気の合う人と知り合いになれる活動
8. 定期的に開催されており、思い立ったら参加できる活動
9. 少人数で会話ができ、コミュニケーションが取れる活動
10. 地域を盛り上げる大規模な行事やイベント
11. その他（具体的に

| 回答欄 | 第 1 位 | 第 2 位 | 第 3 位 |
|-----|-------|-------|-------|
|-----|-------|-------|-------|

○ 「同世代や同じ興味を持つ人、気の合う人と知り合いになれる活動」が最も多く、次いで「子どもが楽しく参加できる活動」、「高齢者が参加でき、知り合いができる活動」の順となっている。  
一方、第 1 位の回答では「子どもが楽しく参加できる活動」が最も多くなっている。



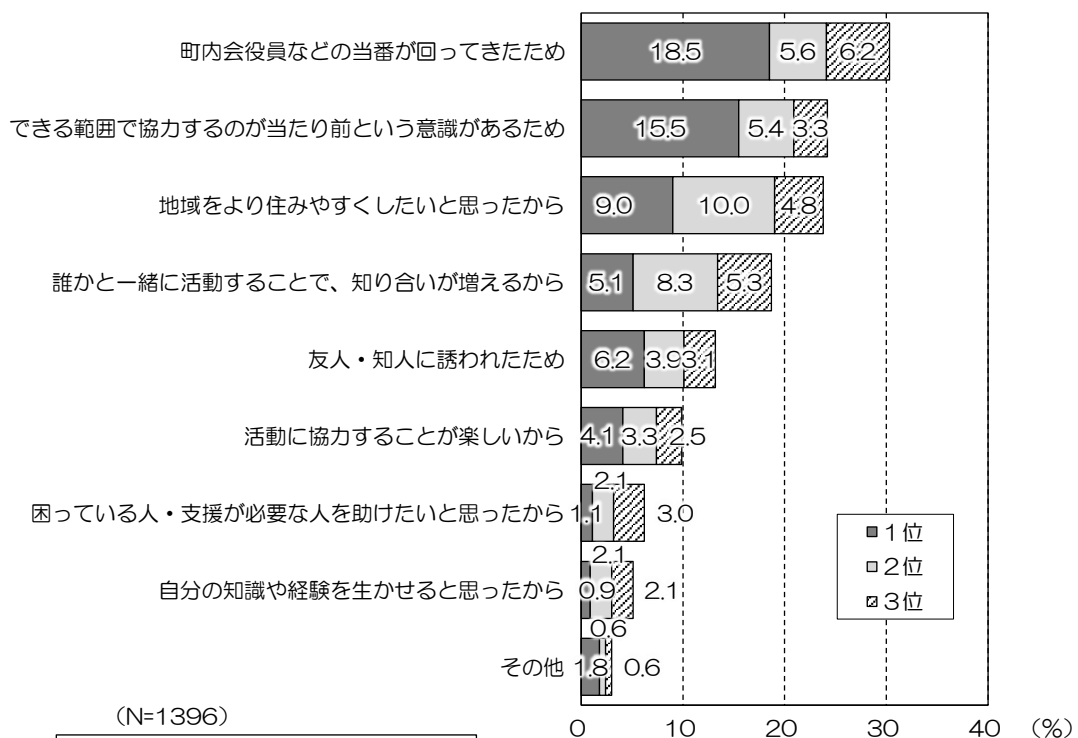
(注) 無回答はグラフに表示していない  
 回答率 第 1 位 78.6%  
 第 2 位 65.6%  
 第 3 位 55.0%

問 21. この 1 年間で、自ら進んで地域の活動実施に協力した人にお聞きします。協力した一番の理由は何ですか。（より大きな理由から順に 3 つまで回答欄に番号を記入） ⇒問 24へ

1. 子どものときに親や近所の人が地域の活動に協力する姿を見ており、できる範囲で協力するのが当たり前という意識があるため
2. 活動に協力することが楽しいから
3. 友人・知人に誘われたため
4. 誰かと一緒に活動することで、知り合いが増えるから
5. 地域をより住みやすくしたいと思ったから
6. 困っている人・支援が必要な人を助けたいと思ったから
7. 自分の知識や経験を生かせると思ったから
8. 町内会役員などの当番が回ってきたため
9. その他（具体的に

| 回答欄 | 第 1 位 | 第 2 位 | 第 3 位 |
|-----|-------|-------|-------|
|-----|-------|-------|-------|

○ 「町内会役員などの当番が回ってきたため」が最も多く、次いで「できる範囲で協力するのが当たり前という意識があるため」、「地域をより住みやすくしたいと思ったから」の順となっている。



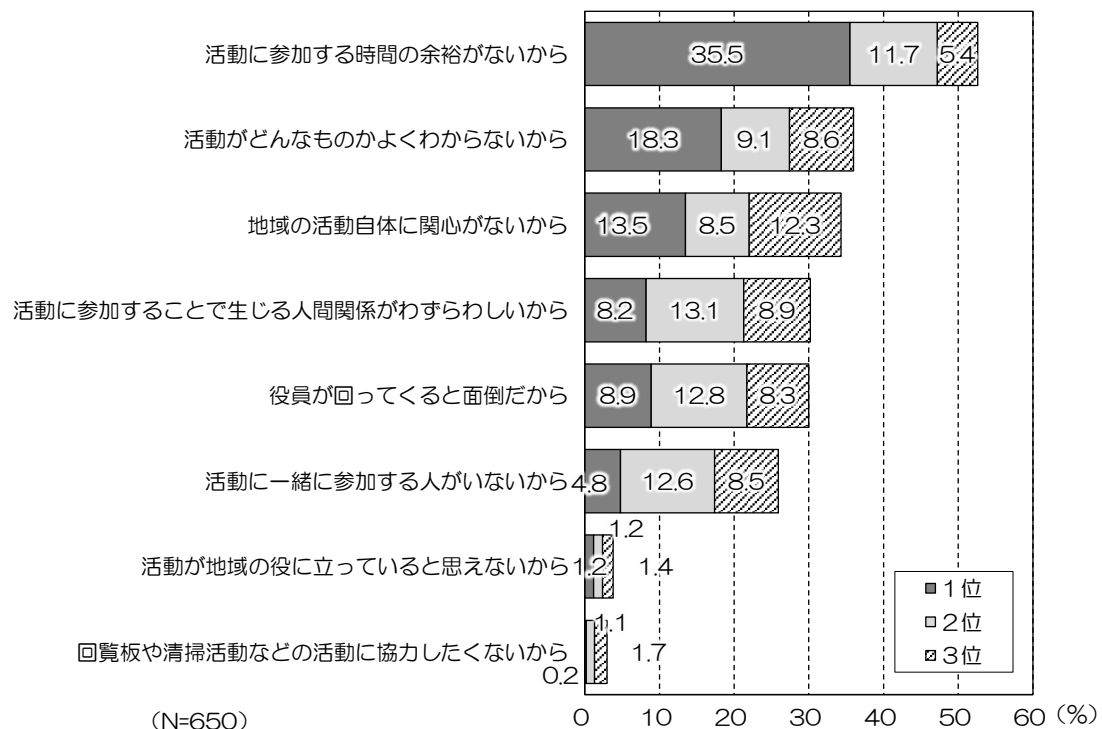
(注) 無回答はグラフに表示していない  
 回答率 第 1 位 62.2%  
 第 2 位 41.3%  
 第 3 位 30.9%

問 22. 問 19 で「参加していない」と回答した方にお聞きします。あなたが地域の活動に参加していない理由は何ですか。（より大きな理由から順に3つまで回答欄に番号を記入）

1. 活動がどんなものかよくわからないから
2. 活動が地域の役に立っていると思えないから
3. 活動に参加する時間の余裕がないから
4. 活動と一緒に参加する人がいないから
5. 回覧板や清掃活動などの活動に協力したくないから
6. 役員が回ってくると面倒だから
7. 活動に参加することで生じる人間関係がわずらわしいから
8. 地域の活動自体に関心がないから

| 回答欄 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|-----|-----|-----|-----|
|-----|-----|-----|-----|

○ 「活動に参加する時間の余裕がないから」が最も多く、次いで「活動がどんなものかよくわからないから」、「地域の活動自体に関心がないから」の順となっている。



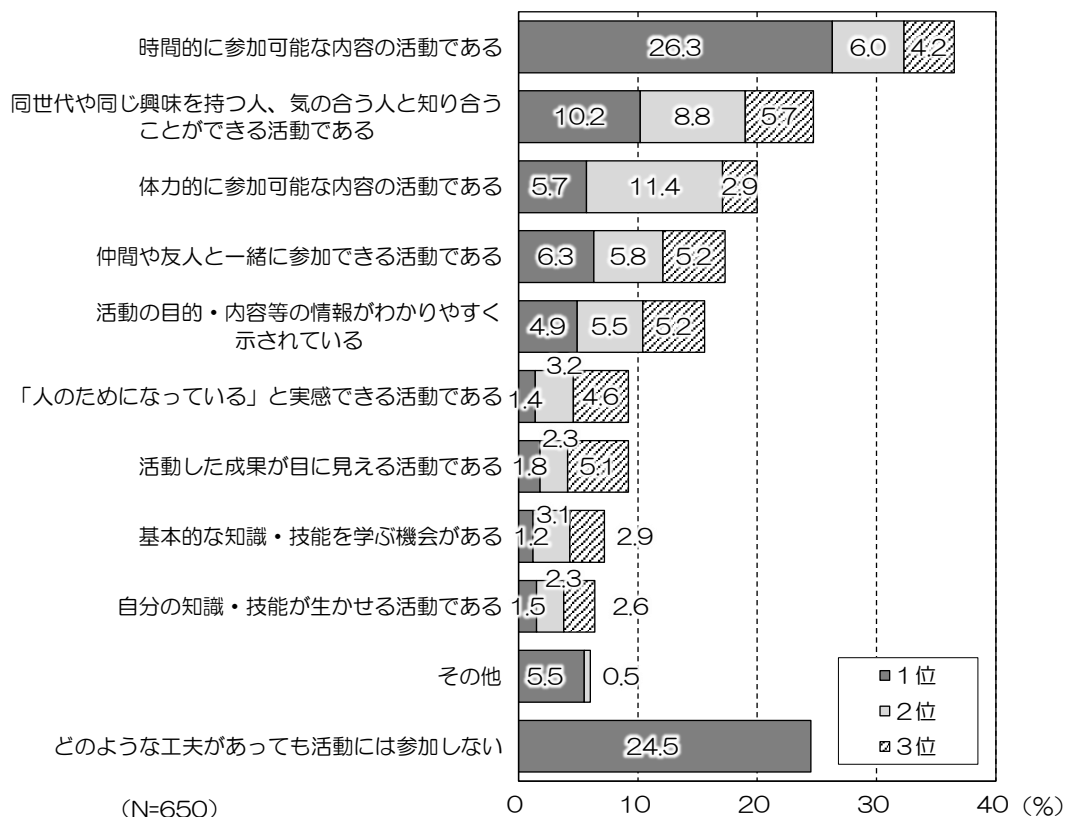
(注) 無回答はグラフに表示していない  
 回答率 第1位 90.6%  
 第2位 70.1%  
 第3位 55.1%

問 23. 問 19 で「参加していない」と回答した方にお聞きします。あなたは、どのような工夫があれば地域の活動に参加してもよいと思いますか。（より当てはまるものから順に3つまで回答欄に番号を記入）

1. 時間的に参加可能な内容の活動である
2. 体力的に参加可能な内容の活動である
3. 活動の目的・内容等の情報がわかりやすく示されている
4. 仲間や友人と一緒に参加できる活動である
5. 同世代や同じ興味を持つ人、気の合う人と知り合うことができるような活動である
6. 活動にあたって基本的な知識・技能を学ぶ機会がある
7. 自分の知識・技能が生かせる活動である
8. 「人のためになっている」と実感できる活動である
9. 活動した成果が目に見える活動である
10. その他（具体的に
11. どのような工夫があっても活動には参加しない

| 回答欄 | 第 1 位 | 第 2 位 | 第 3 位 |
|-----|-------|-------|-------|
|-----|-------|-------|-------|

○ 参加してもよいと思える地域の活動のうち、「時間的に参加可能な内容の活動である」が最も多く、次いで「同世代や同じ興味を持つ人、気の合う人と知り合うことができる活動である」、「体力的に参加可能な内容の活動である」の順となっている。



(注) 無回答はグラフに表示していない  
 回答率 第 1 位 89.3%  
 第 2 位 48.9%  
 第 3 位 38.4%

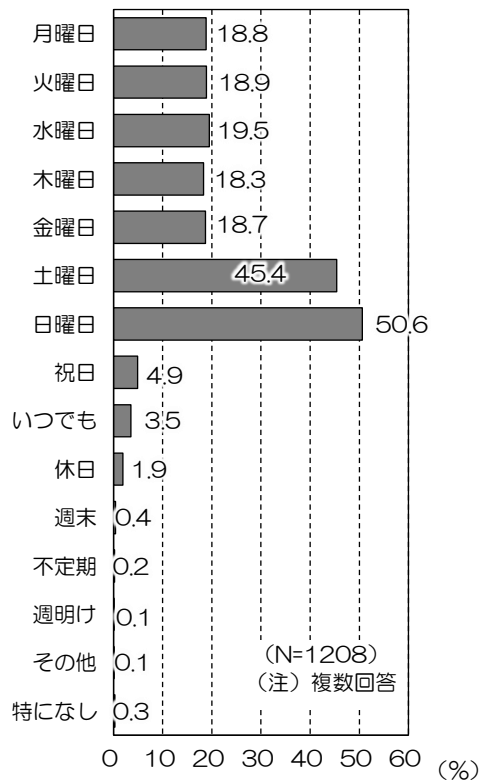
問 24. もし、あなたが地域の活動に協力するとしたら、割と参加しやすい時期（季節又は月）・曜日・時間帯について、教えてください。（直接記入）

|     |     |      |
|-----|-----|------|
| 時期： | 曜日： | 時間帯： |
|-----|-----|------|

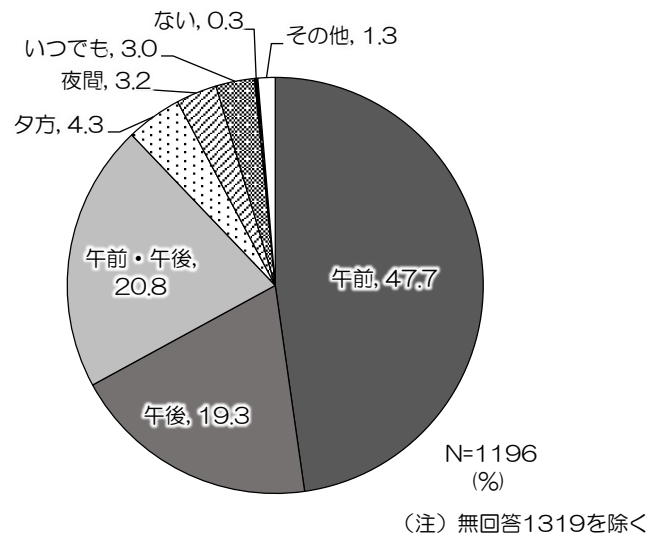
○ 時期については、四季、月、期間など様々な記載内容となっている。

曜日については、「日曜日」が最も多く 50.6%、次いで「土曜日」が 45.4%、「水曜日」が 19.5% となっている。

時間帯については、「午前」が最も多く 47.7%、次いで「午前・午後」が 20.8%、「午後」が 19.3%となっている。



(注) 無回答1307を除く



## 5. 町内会への加入状況について

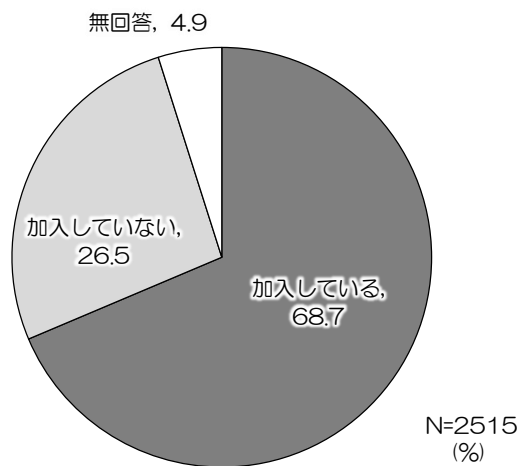
問 25. あなたは、町内会・自治会に加入していますか。(1つだけ○)

1. 加入している

2. 加入していない

⇒[問 29 へ](#)

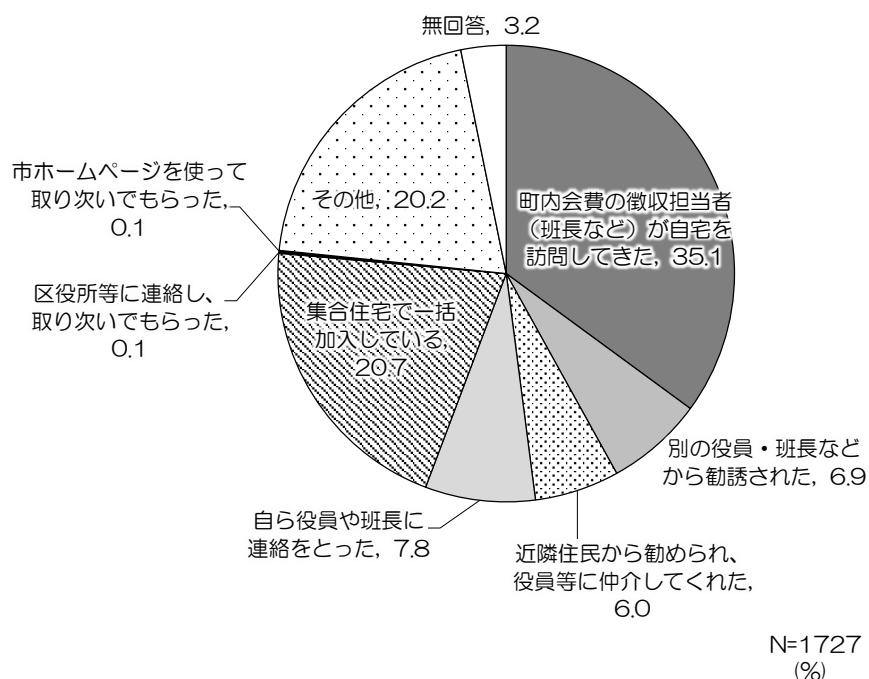
○ 「加入している」が68.7%、「加入していない」が26.5%となっている。



問 26. 「加入している」と回答した方にお聞きします。あなたが町内会・自治会に加入したきっかけは何ですか。（1つだけ○）

1. 町内会費の徴収担当者（班長など）が自宅を訪問してきた
2. 1の方法とは別に役員・班長などから勧誘された
3. 近隣住民の方から勧められ、役員等に仲介してくれた
4. 自ら役員や班長に連絡をとった
5. 集合住宅（マンション等）で一括加入している
6. 区役所等へ連絡し、取り次いでもらった
7. 市ホームページの加入申込みフォームを使って取り次いでもらった
8. その他（具体的に

○ 「その他」を除いて、「町内会費の徴収担当者（班長など）が自宅を訪問してきた」が最も多く35.1%、次いで「集合住宅で一括加入している」が20.7%、「自ら役員や班長に連絡をとった」が7.8%となっている。

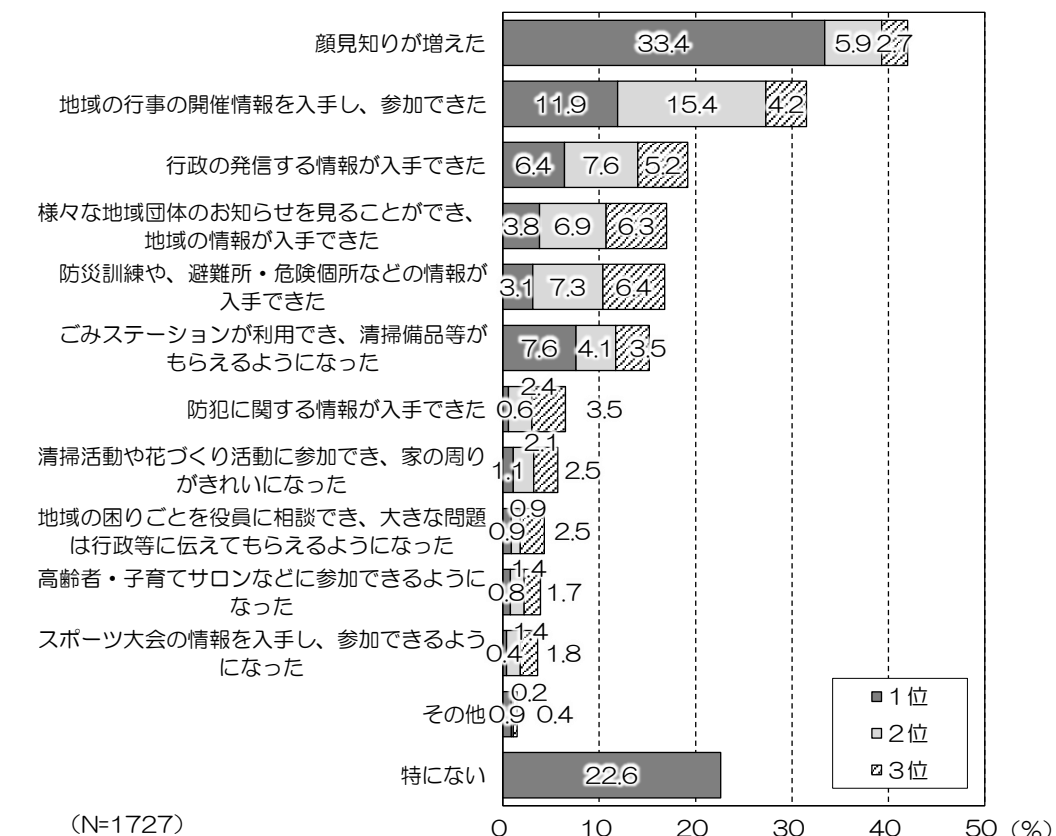


問 27. 「加入している」と回答した方にお聞きします。あなたが町内会・自治会に加入してよかったと思うことは何ですか。（よりよかったものから順に3つまで回答欄に番号を記入）

1. 町内会活動をきっかけに顔見知りが増えた
2. 地域の行事（祭り、とんど、運動会等）の開催情報を入手し、参加できた
3. 近所の公共工事の情報や公民館の情報など、行政の発信する情報が入手できた
4. 様々な地域団体のお知らせを見ることができ、地域の情報が入手できた
5. 防災訓練や、避難所・危険箇所などの情報が入手できた
6. 防犯に関する情報が入手できた
7. 高齢者サロンや子育てサロンなどに参加できるようになった
8. スポーツ大会に関する情報を入手し、参加できるようになった
9. ごみステーションがスムーズに利用でき、清掃備品等がもらえるようになった
10. 清掃活動や花づくり活動に参加でき、家の周りがきれいになった
11. 地域の困りごとを役員に相談でき、大きな問題は行政等に伝えてもらえるようになった
12. その他（具体的に
13. 特にない

| 回答欄 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|-----|-----|-----|-----|
|-----|-----|-----|-----|

○ 加入してよかったと思うことのうち、「顔見知りが増えた」が最も多く、次いで「地域の行事の開催情報を入手し、参加できた」、「行政の発信する情報が入手できた」の順となっている。



(注) 無回答はグラフに表示していない  
 回答率 第1位 93.5%  
 第2位 55.6%  
 第3位 40.7%

問 28. 「加入している」と回答した方にお聞きします。逆に、あなたが町内会・自治会に加入して大変だな、または不満だと思うことは何ですか。（より当てはまるものから順に3つまで回答欄に番号を記入）

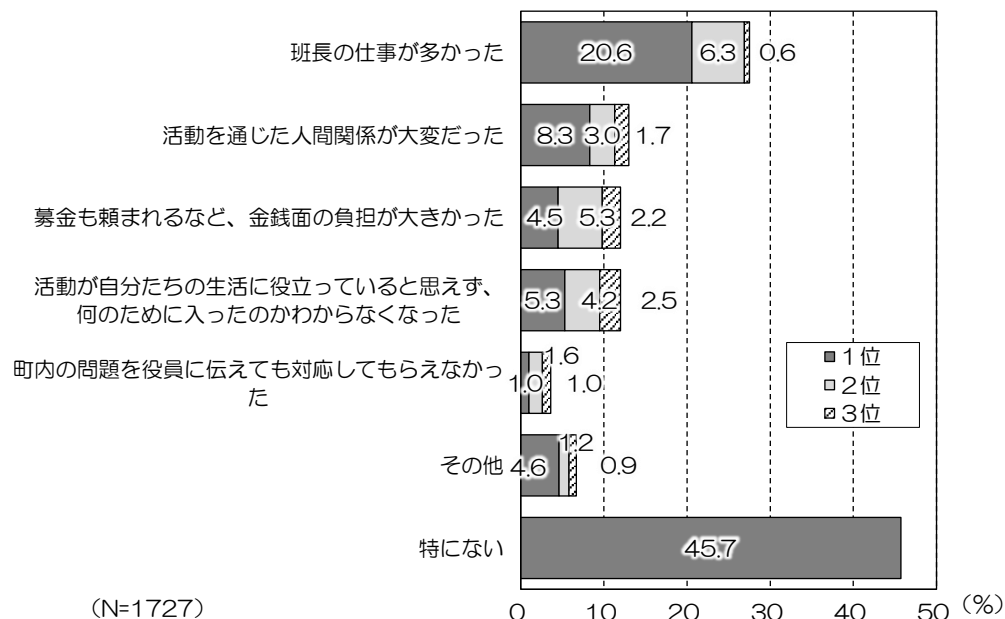
⇒問 31 へ

1. 顔見知りではできたが、活動を通じた人間関係が大変だった
2. 班長の仕事が多かった（会費徴収、回覧板、定期清掃など）
3. 町内会費のほかに募金も頼まれるなど、金銭面の負担が大きかった
4. 町内の問題を役員に伝えても対応してもらえなかった
5. 町内会の活動が自分たちの生活に役立っていると思えず、何のために入ったのかよくわからなくなった
6. その他（具体的に
7. 特にな

| 回答欄 | 第 1 位 | 第 2 位 | 第 3 位 |
|-----|-------|-------|-------|
|-----|-------|-------|-------|

○ 加入して大変、または不満だと思うことのうち、「班長の仕事が多かった」が最も多く、次いで「活動を通じた人間関係が大変だった」、「募金も頼まれるなど、金銭面の負担が大きかった」、「活動が自分たちの生活に役立っていると思えず、何のために入ったのかよくわからなくなった」となっている。

一方、全体では「特にな



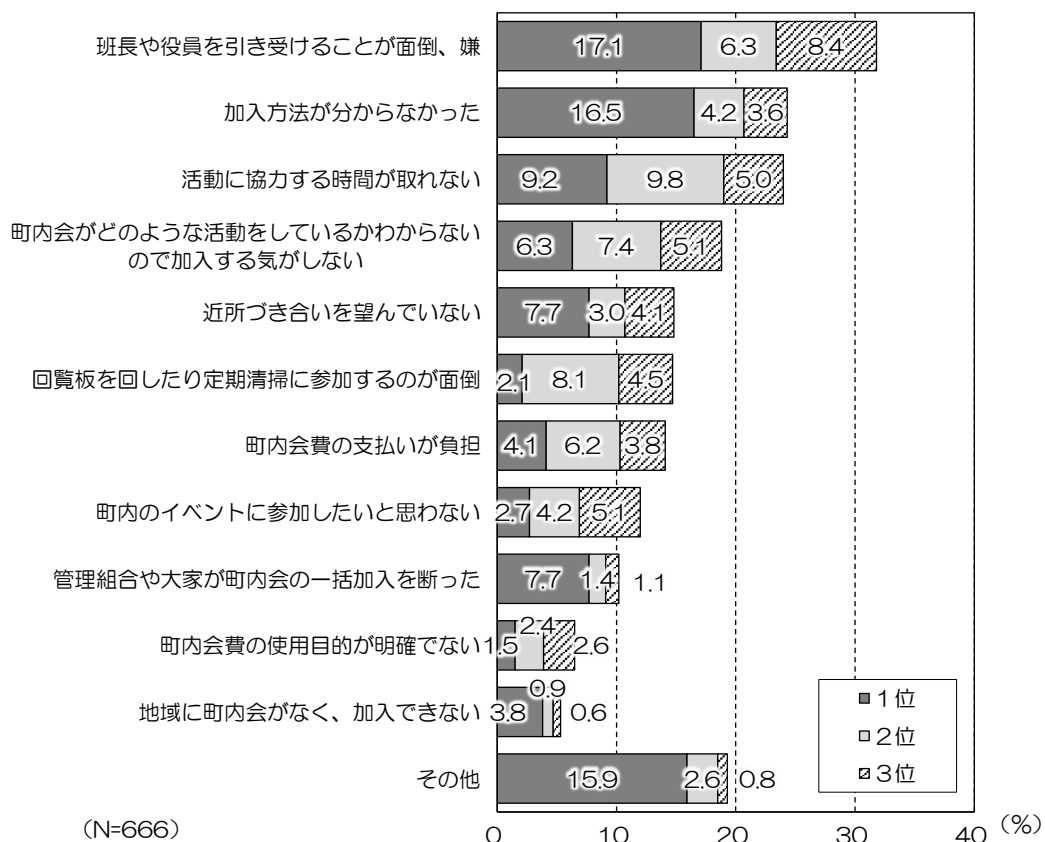
(注) 無回答はグラフに表示していない  
 回答率 第 1 位 90.0%  
 第 2 位 21.6%  
 第 3 位 8.9%

問 29. 「加入していない」と回答した方にお聞きます。あなたは町内会・自治会に加入しなかった理由は何ですか。（より当てはまるものから順に3つまで回答欄に番号を記入）

1. 班長や役員を引き受けることになるのが面倒、嫌だから
2. 回覧板を回したり定期清掃に参加するのが面倒だから
3. 町内のイベント（運動会や祭りなど）に参加したいと思わないから
4. 町内会がどのような活動をしているかわからないので加入する気がしないから
5. 町内会費の支払いが負担だから
6. 町内会費の使用目的が明確でないから
7. 町内会活動に協力する時間が物理的に取れないから
8. 町内会活動にかかわらず、近所づきあいを望んでいないから
9. 加入方法が分からなかったから
10. 住んでいる地域に町内会がなく、加入できない
11. 住んでいる集合住宅（マンション等）の管理組合や大家が町内会の一括加入を断ったから
12. その他（具体的に ）

| 回答欄 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|-----|-----|-----|-----|
|-----|-----|-----|-----|

○ 「班長や役員を引き受けることが面倒、嫌」が最も多く、次いで「加入方法が分からなかった」、「活動に協力する時間が取れない」の順となっている。



(注) 無回答はグラフに表示していない

回答率 第1位 94.6%

第2位 56.5%

第3位 44.7%

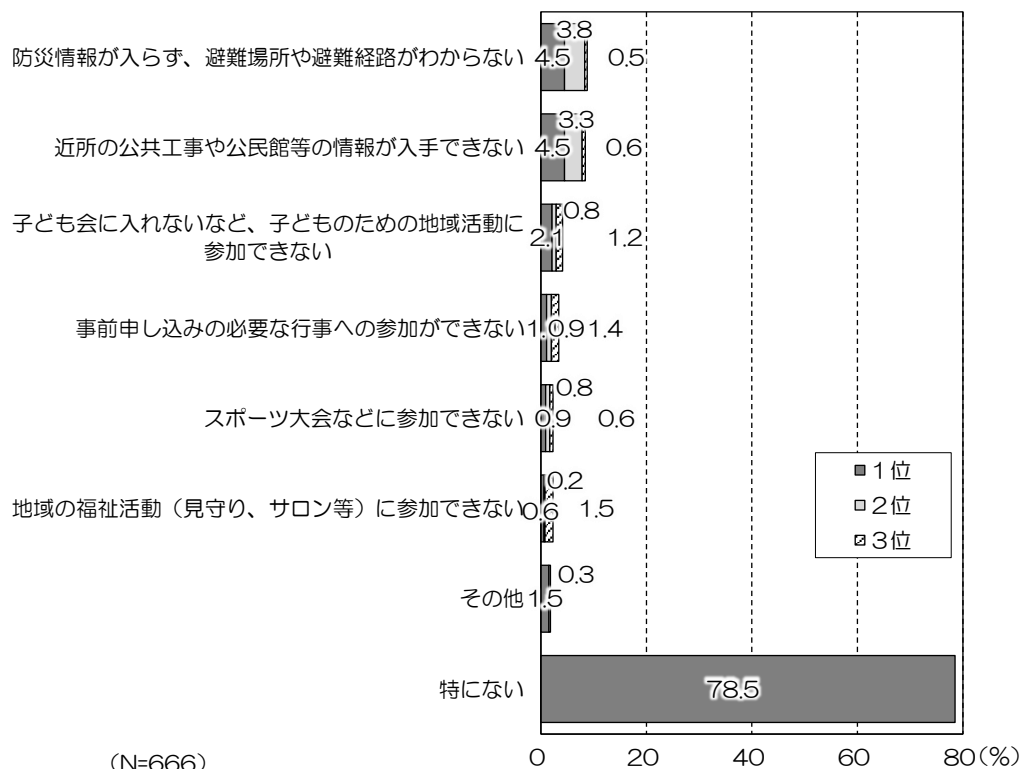
問 30. 「加入していない」と回答した方にお聞きます。あなたは町内会・自治会に加入していないことで困ったことがありますか。（より困ったものから順に3つまで回答欄に番号を記入）

1. 回覧板で回ってくる近所の公共工事や公民館等の情報が入手できない
2. 防災情報が入らず、避難場所や安全な避難経路がわからない
3. 子ども会に入れないなど、子どものための地域活動に参加できない
4. 運動会、敬老会など事前申し込みの必要な行事への参加ができない
5. 地域の福祉活動（高齢者等の見守り、サロン参加等）に参加できない
6. スポーツ大会などに参加できない
7. その他（具体的に
8. 特にな

| 回答欄 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|-----|-----|-----|-----|
|-----|-----|-----|-----|

○ 加入していないことで困ったことのうち、「防災情報が入らず、避難場所や避難経路がわからない」が最も多く、次いで「近所の公共工事や公民館等の情報が入手できない」、「子ども会に入れないなど、子どものための地域活動に参加できない」の順となっている。

一方、全体では「特にな



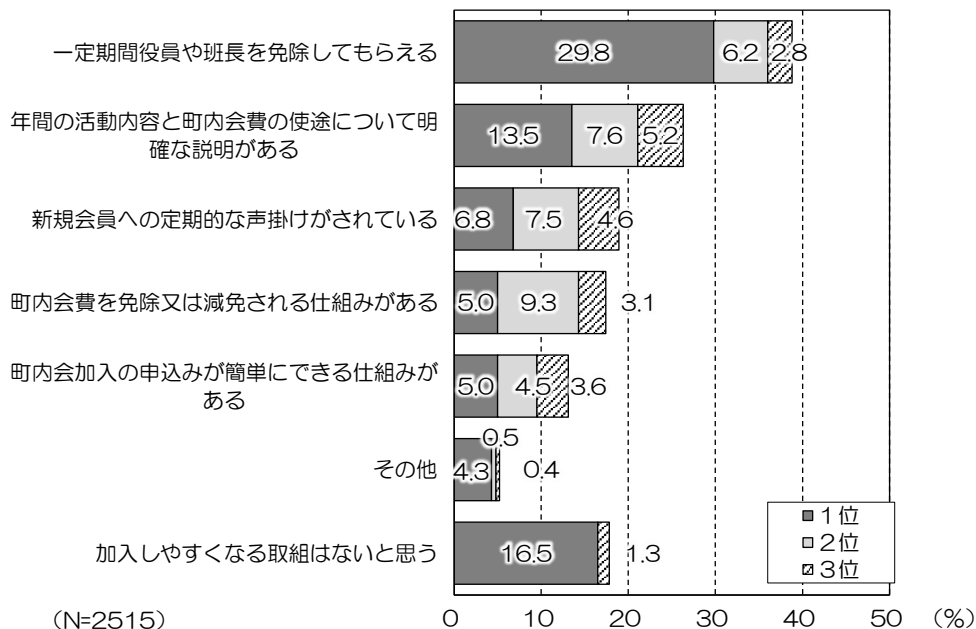
(注) 無回答はグラフに表示していない  
 回答率 第1位 93.7%  
 第2位 10.1%  
 第3位 5.8%

問 31. 「加入している」「加入していない」方の両方にお聞きします。どのような取組があれば、あなたは町内会・自治会に加入しやすくなると思いますか。（より当てはまるものから順に3つまで回答欄に番号を記入）

1. 家庭の事情に応じ、一定期間役員や班長を免除してもらえる
2. 家庭の事情に応じ、町内会費を免除又は減免される仕組みがある
3. 年間の活動内容と町内会費の使途について分かりやすい資料が全戸配布されるなど、明確な説明がある
4. 住民同士の交流会など、新規会員への定期的な声掛けがされている
5. SNSなどで町内会加入の申込みが簡単にできる仕組みがある
6. その他（具体的に
7. 加入しやすくなる取組はないと思う

| 回答欄 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|-----|-----|-----|-----|
|-----|-----|-----|-----|

○ 「一定期間役員や班長を免除してもらえる」が最も多く、次いで「年間の活動内容と町内会費の使途について明確な説明がある」、「新規会員への定期的な声掛けがされている」の順となっている。



(注) 無回答はグラフに表示していない  
 回答率 第1位 80.9%  
 第2位 35.6%  
 第3位 21.0%

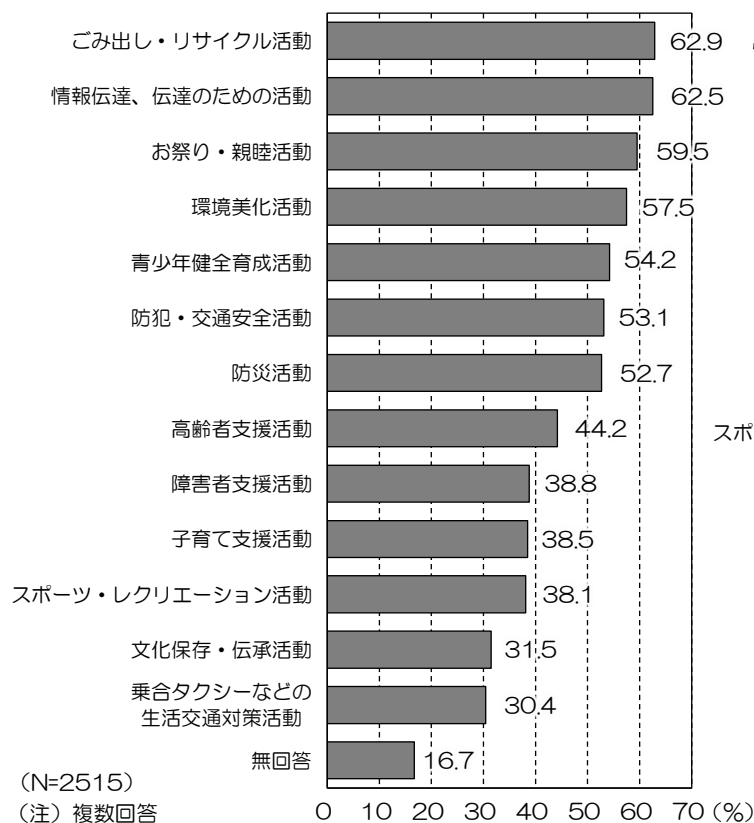
## 6. 町内会活動について

問 32. あなたは、下記の町内会活動のうち、地域のために役立つ、または役立っていないと思う活動は何ですか。（該当するものすべてに○、最も当てはまると考えるものに◎）

| 活動の種類                        | 役立つ<br>と思う活動 | 役立っていない<br>と思う活動 |
|------------------------------|--------------|------------------|
| 1. お祭り・親睦活動（とんど、新年会）         |              |                  |
| 2. 情報伝達、伝達のための活動（回覧板、屋外掲示板）  |              |                  |
| 3. ごみ出し・リサイクル活動（集積所の管理、資源回収） |              |                  |
| 4. 環境美化活動（公園・道路清掃、花壇整備）      |              |                  |
| 5. スポーツ・レクリエーション活動（運動会）      |              |                  |
| 6. 防災活動（防災訓練）                |              |                  |
| 7. 青少年健全育成活動（登下校見守り、挨拶運動）    |              |                  |
| 8. 防犯・交通安全活動（防犯パトロール）        |              |                  |
| 9. 高齢者支援活動（見守り、ごみ出し等の家事支援）   |              |                  |
| 10. 乗合タクシーなどの生活交通対策活動        |              |                  |
| 11. 子育て支援活動（乳幼児保育）           |              |                  |
| 12. 文化保存・伝承活動（地区の伝統芸能）       |              |                  |
| 13. 障害者支援活動（見守り、ごみ出し等の家事支援）  |              |                  |

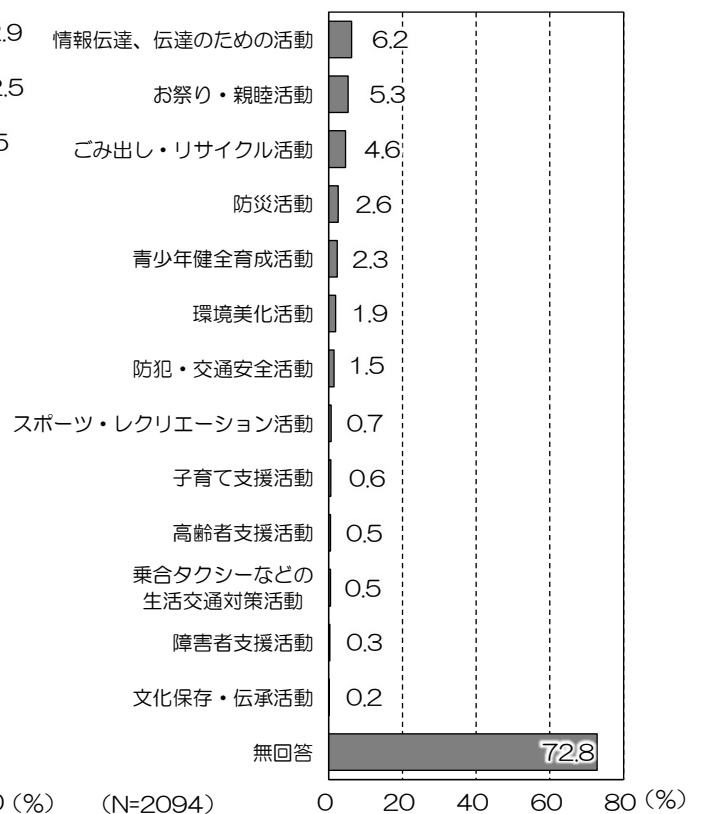
### 【役立つと思う活動】

○ 「ごみ出し・リサイクル活動」が最も多く62.9%、次いで「情報伝達、伝達のための活動」が62.5%、「お祭り・親睦活動」が59.5%となっている。



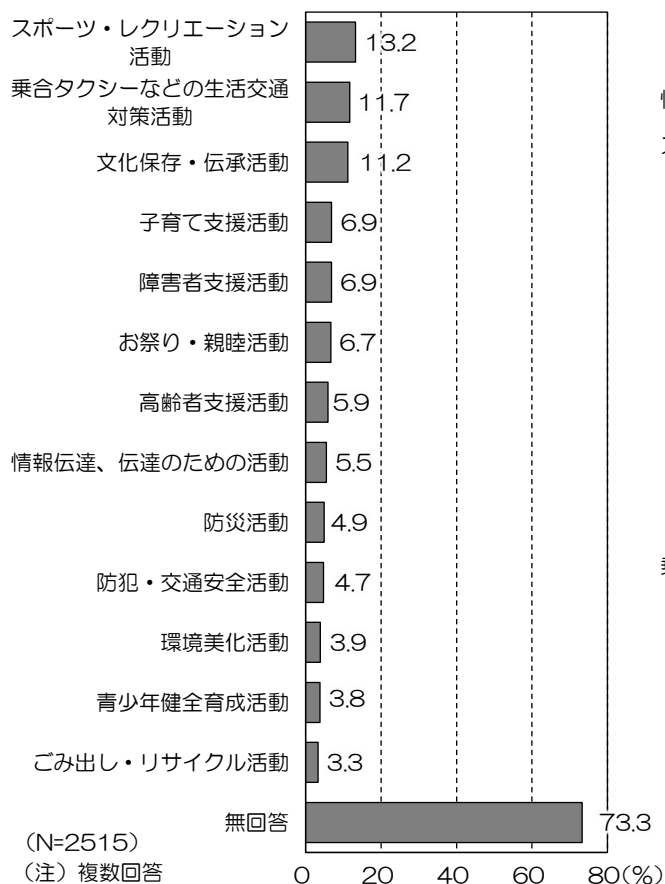
### 【最も役立つと思う活動】

○ 回答があったもののうち、「情報伝達、伝達のための活動」が最も多くなっている。



【役立っていないと思う活動】

○ 「スポーツ・レクリエーション活動」が最も多くなっている。



【最も役立っていないと思う活動】

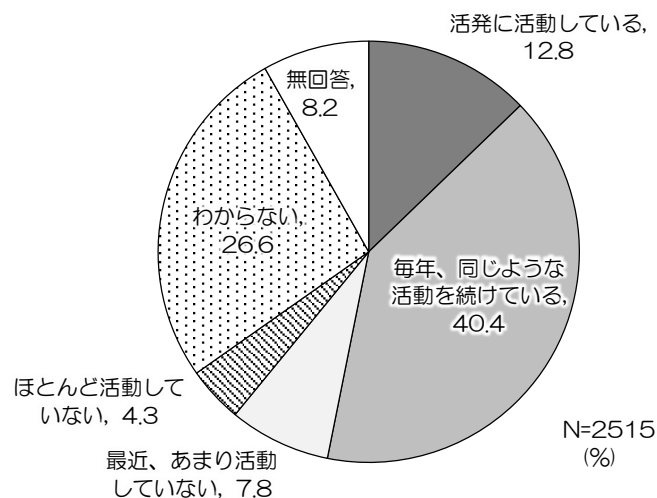
○ 回答があったもののうち、「お祭り・親睦活動」が最も多くなっている。



問 33. あなたは、自分の地域の町内会・自治会の活動状況を、どのように評価していますか。（1つだけ○）

1. 活発に活動していると思う（地域に必要な活動に積極的に取り組んでいる）
2. 毎年、同じような活動を続けていると思う
3. 最近、あまり活動していないと思う  
（行事が少なくなっている、地域の情報が届きにくくなったなど）
4. ほとんど活動していないと思う（行事を行っているところや、回覧板などを最近見ない）
5. わからない

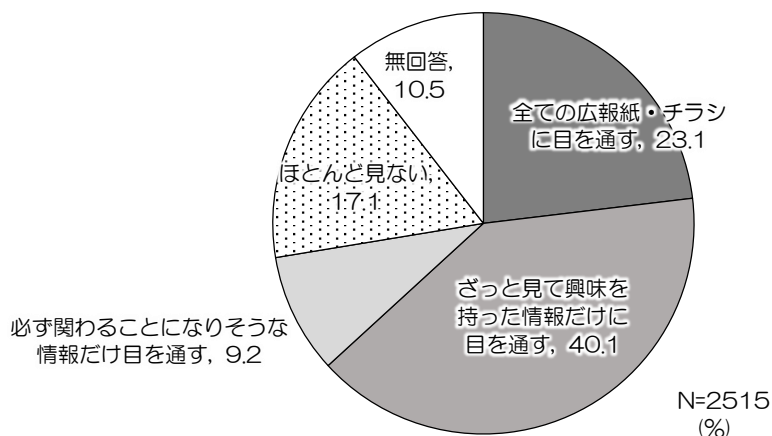
○ 「毎年、同じような活動を続けている」が最も多く 40.4%、次いで「わからない」が 26.6%、「活発に活動している」が 12.8%となっている。



問 34. あなたは回覧板が回ってきたとき、広報紙やチラシをどの程度見ますか。（1つだけ○）

1. 全ての広報紙・チラシに目を通す
2. ざっと見て興味を持った情報だけに目を通す
3. 全員参加や会費徴収等、必ず関わることになりそうな情報だけ目を通す
4. ほとんど見ない

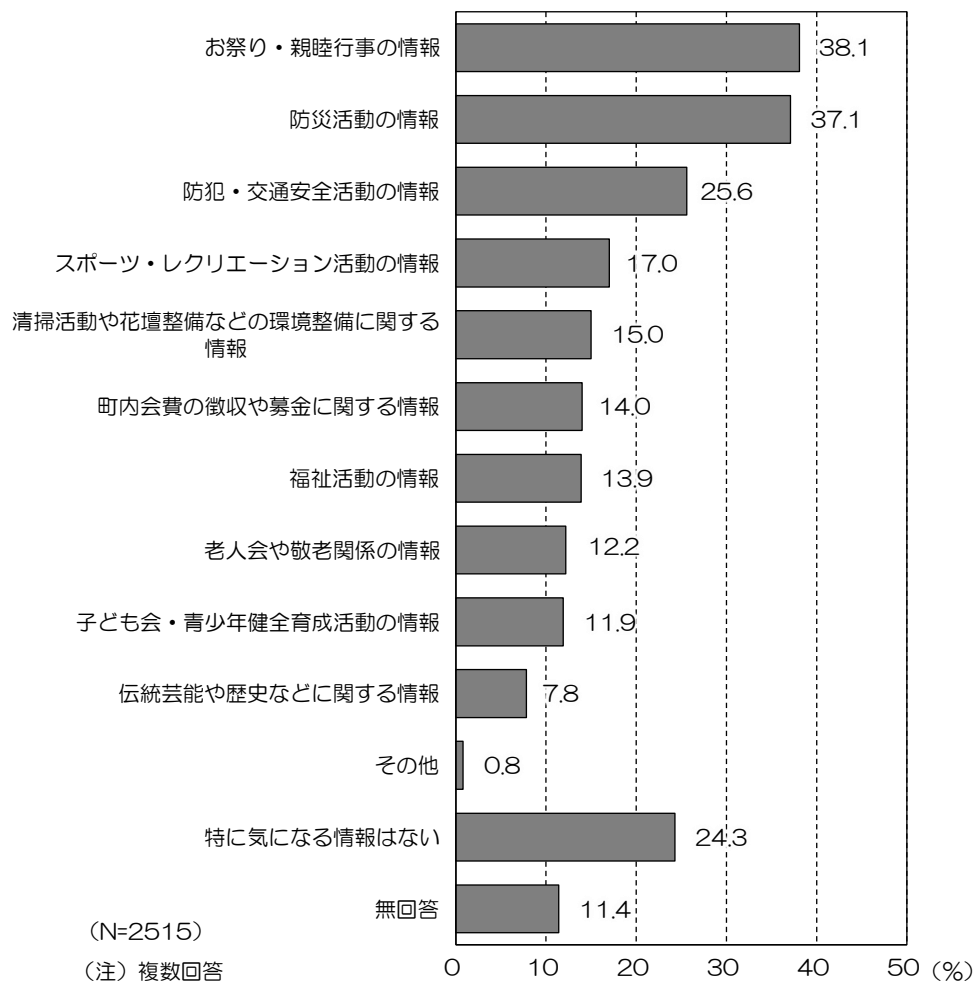
○ 「ざっと見て興味を持った情報だけに目を通す」が最も多く 40.1%、次いで「全ての広報紙・チラシに目を通す」が 23.1%、「ほとんど見ない」が 17.1%となっている。



問 35. あなたは地域活動のどんな情報が気になりますか。（該当するものすべてに○）

1. お祭り・親睦行事（夏祭り、とんど、新年会など）の情報
2. スポーツ、レクリエーション活動（運動会の開催、スポーツ大会への参加成績等）の情報
3. 防災活動（防災訓練、避難所運営など）の情報
4. 防犯・交通安全活動（防犯パトロールなど）の情報
5. 福祉活動（社協だよりなど）の情報
6. 子ども会・青少年健全育成活動の情報
7. 老人会や敬老関係の情報
8. 地域の清掃活動や花壇整備などの環境整備に関する情報
9. 地区の伝統芸能や歴史などに関する情報
10. 町内会費の徴収や募金などに関する情報
11. その他（具体的に
12. 特に気になる情報はない

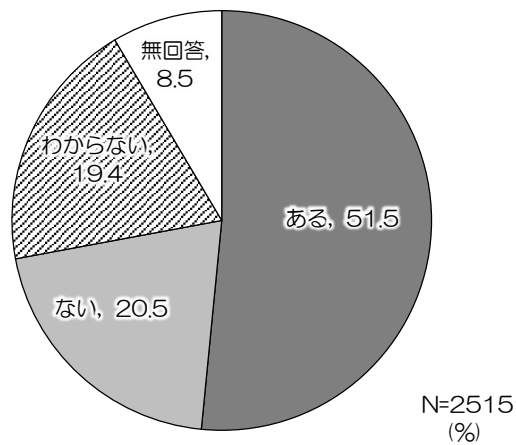
○ 「お祭り・親睦行事の情報」が最も多く、次いで「防災活動の情報」、「防犯・交通安全活動の情報」の順となっている。



問 36. あなたは、この 1 年間で町内会・自治会の事業計画・報告や予算・決算報告が家に配られた、または回覧板で回ってきた経験がありますか。（1 つだけ○）

|       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

○ 「ある」が51.5%、「ない」が20.5%、「わからない」が19.4%となっている。

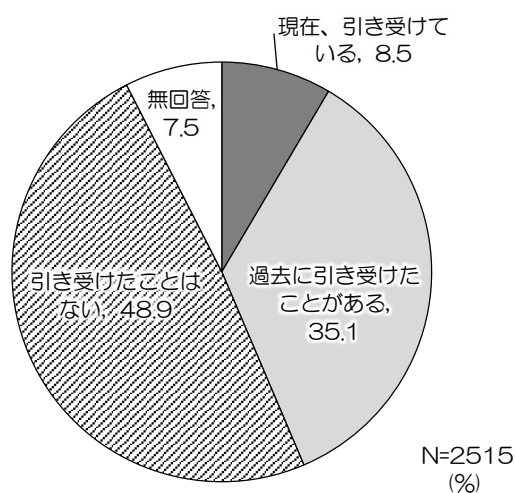


## 7. 町内会の役員について

問 37. あなたは、町内会・自治会の役員を引き受けたことがありますか。（1 つだけ○）

|                  |
|------------------|
| 1. 現在、引き受けている    |
| 2. 過去に引き受けたことがある |
| 3. 引き受けたことはない    |

○ 「引き受けたことはない」が48.9%、「過去に引き受けたことがある」が35.1%、「現在、引き受けている」が8.5%となっている。

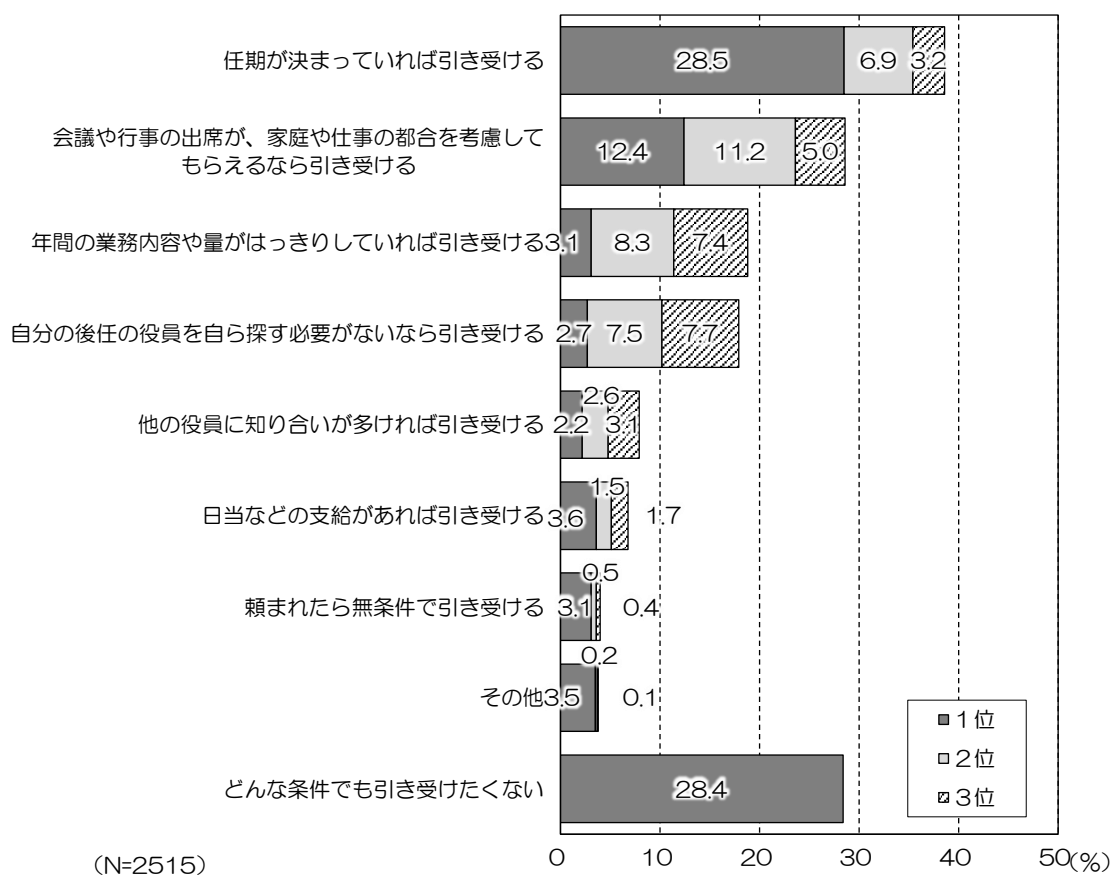


問 38. あなたは、町内会・自治会の役員を頼まれた場合、どのような条件であれば引き受けますか。（あなたの考えにより近いものから順に3つまで回答欄に番号を記入）

1. 頼まれたら無条件で引き受ける
2. 輪番制など、任期があらかじめ決まっていれば引き受ける
3. 会議や行事の出席が、家庭や仕事の都合を考慮してもらえるなら引き受ける
4. 最初から年間の業務内容や量がはっきりしていれば引き受ける
5. 自分の後任の役員を自ら探す必要がないなら引き受ける
6. 他の役員に知り合いが多ければ引き受ける
7. 日当などの支給があれば引き受ける
8. その他（具体的に ）
9. どんな条件でも引き受けたくない

| 回答欄 | 第1位 | 第2位 | 第3位 |
|-----|-----|-----|-----|
|-----|-----|-----|-----|

○ 役員を引き受ける条件のうち、「任期が決まっていれば引き受ける」が最も多く、次いで「会議や行事の出席が、家庭や仕事の都合を考慮してもらえるなら引き受ける」、「年間の業務内容や量がはっきりしていれば引き受ける」の順となっている。



(注) 無回答はグラフに表示していない  
 回答率 第1位 87.5%  
 第2位 38.7%  
 第3位 28.6%

## 8. 町内会以外の団体との関わりについて

問 39. あなたは地域団体以外（※）のボランティア団体、NPO、市民活動団体、生涯学習団体などで活動していますか。している場合は、差し支えなければ団体名とどのような活動内容か教えてください。

※町内会・自治会、社会福祉協議会、自主防災組織、老人クラブ、子ども会、公衆衛生推進協議会、青少年健全育成連絡協議会、女性会、体育協会などの団体以外

（活動の有無）

|           |            |        |
|-----------|------------|--------|
| 1. 活動している | 2. 活動していない | ⇒問 42へ |
|-----------|------------|--------|

（団体名・活動内容）（その 1）

|      |  |
|------|--|
| 団体名  |  |
| 活動内容 |  |

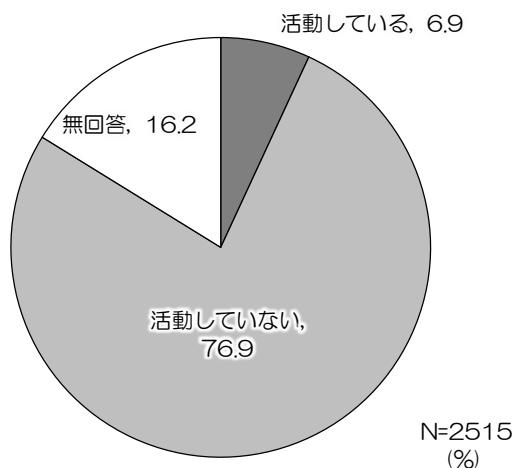
（団体名・活動内容）（その 2）

|      |  |
|------|--|
| 団体名  |  |
| 活動内容 |  |

（団体名・活動内容）（その 3）

|      |  |
|------|--|
| 団体名  |  |
| 活動内容 |  |

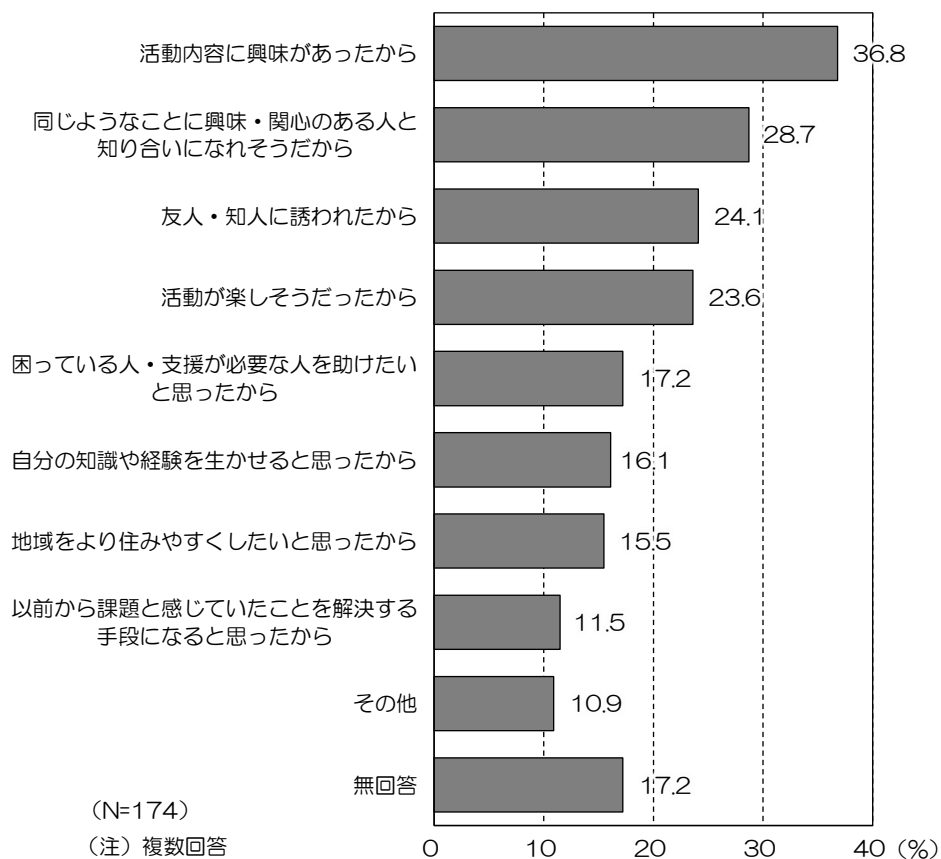
- 活動の有無については、「活動していない」が 76.9%、「活動している」が 6.9%となっている。  
団体名・活動内容については、様々な記載内容となっている。



問 40. あなたはなぜ、その団体に活動しようと思いましたか。（該当するものすべてに○）

1. 活動内容に興味があったから
2. 活動が楽しそうだったから
3. 友人・知人に誘われたから
4. 自分と同じようなことに興味・関心のある人と知り合いになれそうだから
5. 以前から課題と感じていたことを解決する手段になると思ったから
6. 地域をより住みやすくしたいと思ったから
7. 困っている人・支援が必要な人を助けたいと思ったから
8. 自分の知識や経験を生かせると思ったから
9. その他（具体的に

○ 「活動内容に興味があったから」が最も多く 36.8%、次いで「同じようなことに興味・関心のある人と知り合いになれそうだから」が 28.7%、「友人・知人に誘われたから」が 24.1%となっている。



問 41.問 39 で回答された団体で活動してみて良かった点、また、あまり良くなかった点は何ですか。  
差し支えない範囲で教えてください。（直接記入）

| 良かった点 |
|-------|
|       |

【回答の一部】

（知り合いが増える・地域との繋がりが持てるなど）

- ・人との交流が出来ること。
- ・1. 友人・知人が増えました。2. 活動範囲が広がった。
- ・友人がたくさんできた。
- ・友人ができる。（男女、年齢問わず）新たなことを学べる。
- ・年齢を問わない交友関係ができた。
- ・地域の人と知り合いになれた。自分の知識が生かされた。そこに来る人々が笑顔になった時役立っただとを感じる。
- ・地域住民がつながったこと。
- ・地域の方、自治会・町内会の方とつながりがもてた事。
- ・地域に関心のある人達と知り合いになり助け合える点。
- ・町内会の人と交流があること。
- ・世界の人と繋がれる。
- ・日本中・世界中の人と関わることができた。
- ・地域以外の人達と知り合うことができること。
- ・会社で横のつながりができる。
- ・幅広い人と交流がもてた。（性別・年齢関係なく）
- ・顔見知りが増えた。子供達が楽しそうにしている姿がみられてこちらも楽しかった。自分も楽しんで活動できた。
- ・顔見知りが出来、出会った時話しやすくなった。
- ・顔見知りができた。子供達、地域の人から元気をもらっている。
- ・人と知り合いになれたこと。情報がある。いろいろな会合で友達になれたこと。人によっては元気をもらえる。困った時の助け合い。
- ・あいさつだけだった人達と親しくなれた。健康面で良かった。
- ・周り（全国）の鍼灸師さんと知り合いになれる事。子供と親のコミュニケーション促進ができる事。

（楽しい・やりがいがあるなど）

- ・楽しむ時間ができた。
- ・同じ趣味の人と出会えて楽しい。
- ・自分と同じような関心のある人と知り合いになれ楽しく活動できるから。
- ・子供が小さい頃は色んな行事に参加し、他の母子家庭の母と知り合い楽しく過ごせたこともあった。
- ・子供達とのふれあいにより元気をもらえる。たくさんの方と知り合いになれる。
- ・自分の貢献が目に見えること。

- ・子供達や高齢者の方達に喜んでもらえることで自分自身のやりがいがあった。
- ・訪問先の人達の喜んでる顔を見る時、活動して良かったと思います。
- ・少しでも人に喜んでもらえる事は自分のよろこびでもある。
- ・少しでも何かに役立つことが出来る。
- ・子供達や地域の人達がいつもありがとうございますとほとんどの人達があいさつして下さって私達も元気が出る事です。
- ・スポーツを通して先輩の導き、後輩への指導など多くの友人、知人に恵まれ市や県に貢献でき私自身の健康に役立っている。
- ・子どもがいろんな経験をさせてもらえた。他学年とも交流を図れた。楽しそうな子どもたちを見られてよかった。

（学ぶことができる・キャリアアップなど）

- ・勉強になる。（知識、精神、体力）
- ・子どもとの接し方を学べた。
- ・仲間と一緒に手話の学習が出来る。ボランティア活動の情報が入ってくる。
- ・興味があることで知識が豊富になった。友人が増えた。
- ・人の悩みを理解出来るようになった。
- ・いろいろな経験をさせてもらっている。
- ・自分の今までの経験知識を生かすことができる。
- ・色々な世代の方との交流でも、視野が広がった。
- ・生活にメリハリが出来た。
- ・精神的に平常心を持てるようになったこと。他の方の積極的な活動を知り、自分の未熟さに気づかされた。
- ・1. 自分の身体を知ることができる。2. 各年代の人々と同じ趣味で話が通じる。
- ・仕事（保育）にも生かせ、自分のキャリアアップにもつながる。
- ・活動を通じて防災への意識が向上でき、また消防活動のスキルも身についた。地区、地域の人との繋がりもでき、活動していて楽しい。
- ・視覚障がい者の方の生活について少し理解ができた。身体障がいの方のサポートは体力が必要なので今後音声の録音（新聞、本など）のサポートができればと思った。

（相談・情報交換ができるなど）

- ・同年輩の方と色々な相談が出来る。
- ・困った時の相談ができたこと。総会等の集まりにおいては区以外の人達との交流があり新鮮な気持ちがあります。今後の自分にとっての参考情報が多々ありました。
- ・同じ心臓病の病児を持つ親同士で相談に乗ってもらえたりする点。特に心臓病の制度や手続き、就学の事などわからなく不安な点が多くある為、活動して良いと思いました。
- ・集まった時に話ができる。年長者の人生を知ることができる。
- ・地域の情報がわかる。
- ・同じ地域に住む方々の状況が少しわかった。（声がかけやすくなった）
- ・世代、職種の違う方々と話ができる。情報交換ができる。自分自身の価値観が広がる。地域に貢献している事を実感できる。

| 良くなかった点 |
|---------|
|         |

【回答の一部】

（負担が多いなど）

- ・時間、金銭の負担が大きい。
- ・仕事の負担がある。
- ・組織運営が大変だった。面倒だった。
- ・会計をしていたので事務作業が多く、小さい子がいたので時間的に大変だった。
- ・土日の練習や試合日は一日がつぶれる。（家庭を犠牲にする）
- ・自由時間が削られる。責任が伴う。
- ・まだ人数が少ないので仕事が重労働になる事があり疲れが出る。
- ・年齢と共にしんどい事もある。金銭面で負担が多い。
- ・作業によっては体力の限界を感じている。

（役員について）

- ・一時期休日がなくて死にそうになった。一度なると負担が大きい。
- ・役員の負担が多い。入る人と入らない人がいるので線引きが難しい。（たとえばラジオ体操など子供会の子しか参加賞がないなど）
- ・子ども会加入率が低く、一役員の負担が大きくなる。役員がしんどいそうだと、入らない、もしくはやめるという家庭も多く、悪循環だと感じる。

（活動場所が遠いなど）

- ・場所が遠い。車の駐車場に限界がある。部屋での催しなのでコロナでうまくいかなかった。
- ・住んでいる区でのサークル活動が遠い。福祉センターが遠く、身近に感じない。
- ・行くのに時間と交通費がかかり過ぎる。

（その他）

- ・参加者が少ない。
- ・若い世代の人が少ない。意見交換をしにくい。
- ・地域の老人会に入会しましたが先輩の人達がどっしりと会を支配している感じが強くて楽しくなかったと思います。退会しました。（高齢のため）
- ・人が集まる所にはやはり色々な問題が起こるということを知りました。
- ・一度入ると抜けられない。抜けると途絶える。

## 9. 自由記入

問 42. 最後に、自分の暮らす地域のこと、また、町内会・自治会等の地域活動について思うことなど、ご意見等がございましたらご記入ください。

多くのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

(キーワード)

|                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・人とのつながり</li><li>・少子高齢化</li><li>・役員の負担</li><li>・マンション入居者の入会</li><li>・ネット社会対応</li><li>・SNS等活用</li><li>・情報提供</li><li>・見える化</li><li>・町内会費</li><li>・役員のなり手不足</li><li>・輪番制</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・地域のつながり</li><li>・高齢者の見守り</li><li>・相談しやすい環境</li><li>・世代間の交流の場</li><li>・今までとは違った町内会構成</li><li>・地域コミュニティリーダー養成</li><li>・紙面交流やネットでの役員会</li><li>・掲示板や資料の配布</li><li>・地域活動の結果報告</li></ul> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(意見 (一部))

- ・現在の町内会をもっと小分けにすることを提案します。そうすれば町内会をもっと身近に必要なものとして捉えることができると思います。戸建て、マンション、事業所等が複合した地域では今までとは違った町内会構成が必要かと思われます。
- ・子供向けのイベントや防犯パトロールなどの活動が増えると若い人も参加しやすいと思います。
- ・若い世帯が中心となった別の形態の組織なども検討すればもっと活性化するのではないかと思う。その上で世代を超えた横のつながりが生まれればより住みやすい地域となると考えます。
- ・自分の住む町内だけでは活動等は無理になってきました。いくつかの町で合併するとか町内会、自治会のトップには相談役などに行政の人が入ってほしいです。
- ・回覧形式から脱却したほうがいい。
- ・高齢者中心の組織となっているためかインターネットを通じた広報活動が極めて弱いと思います。今後”持続可能な町内会・自治会”であり続けるためにネット社会対応が急がれるように思います。
- ・市職員が町内会の役員を担う制度を設ける。(再雇用など)
- ・地域活性化のために地域のイベントや行事を企画・検討する機会を増やしたら良いと思う。
- ・全国的にそれぞれの支部といった形にするなど町→区→市といったつながりを持たせる意識をはかるとよいと思う。
- ・今後高齢単身世帯が増えると思いますので、毎日の安否確認ができるような仕組み作りができればいいなと思います。(携帯メールのシステムとか玄関に毎日何かの表示を出すとか)
- ・SNS等活用して忙しい若い世代に気軽にスマホ等で情報提供してほしい。
- ・町内会・子供会に入っていない人にはお金を徴収して参加できる仕組みにしたらイベント(運動会やおみこし)に参加して楽しさを味わってもらってそれだけでも意味がある気がするのですが。
- ・その地域ならではの参加したいイベントでもあれば地域の人とふれあうきっかけになるかとも思う。
- ・町内会や自治会などの活動についてはSNSなどで手軽に情報を収集できれば1人暮らしや若い人にとっては身近に感じられるかと思います。
- ・電話番号のみの問い合わせ先に進んで電話をかける勇気は出ない。SNSでのこまめな情報発信やメール、LINEからの問い合わせができるように見える化してほしいです。
- ・町内会・自治会等は防犯災害の面から重要であると思うが、新しく引っ越してきた住民に対する活

動内容の説明や声掛けなどがなく地域との関係性が乏しいため、自らすすんで加入することは難しいと思う。また各家庭で都合が異なるので、それに合わせた活動及び役員の取り決めの制度などがあると入りやすいと思う。

- 町内会・自治会等の地域活動は行政サービスの一環として市がもう少し予算化して実施しても良いのではないのでしょうか。
- 市町のホームに災害時避難所の指示がありますが、もっと色んな所に大きく掲示してあると嬉しいです。
- ITの発達により町内会に加入後回覧板の回覧はせずインターネット閲覧ででき、時間や役員の負担が減らせるという地域があると目にしたことがあります。人と人とのつながりが少なくなるのかもしれませんが自分の地域にも導入されれば負担が軽くなると思う。
- 町内会費が何に使われているのか明確にし、自分達の生活にどの様に関わっているのか分かれば理解も広がるのではないかと思います。
- 地域のつながりがあまりないので集まって話し合うような場や催し物があれば良い。
- ごみひろいのイベントなど、あればいいなと思います。
- 毎年組役員（組長）が更新されるが高齢者は組長を辞退する為、選出に長時間を要している。自治会の加入辞退の申し出が多い為、高齢者の役員定年制度を検討する必要性を感じる。（役所のナビゲーションが必要かも）
- 環境（美観）について、定期的なせんてい作業に加えて、環境美化活動を推進し、花の植栽、管理など地域活動に加えたらどうかと思う。
- 災害が起きやすい地域でもある為、防災情報（地域に特化したもの）や、避難箇所について詳しく教えてもらえる仕組みがあればと思います。
- アパートやマンションでも回覧板がまわってきたらいいなと思います。
- 子供が小さい為子育てサークル等の活動があればいいなと思いました。また周りに知り合いがいないので同世代、子育て世代が気軽に集まれる場があればいいです。
- ある程度地域のリーダーのような方が声をかけて家を回るなど相談しやすい環境があれば違うのかなと思います。
- 年寄り若い世代の人がもう少し交流ができるような仕組みを町内会で考えていただきたいと思います。
- 若いうちに（小学校から）町内会を知ってもらったりするのも必要だと思います。
- 学区によって町民運動会の在り方も違い、市または区で統一し町民運動会の翌日は学校を休みにするなどを考えても良いと思います。
- 情報伝達は回覧板（紙）ではなくIT（Eメールの活用など）へ移行してほしい。※IT化できない高齢者などのみ回覧板を使用するようにしてほしい。
- 情報を入手するのに時間がかかるイメージがあります。せっかく良いイベントをされているのに知らない人が多い。どうか出来ることからで良いので開放的になってほしいです。（WEBなどで情報を知らせる、民間に委託して冊子やWEBを作るなど）
- 新しく引っ越してきた方、新しく町内会へ入った方へのフォローがもう少し必要。説明がないのでわからない。幼い子どもがいると日中忙しく、情報入手も難しい。
- 若い者と年配の者の交流が少なく世代間の交流の場を設けてほしい。
- 可能であれば時間のある人（高齢者の方）など、メリット（給与的なもの）を提示して、メインで動く方がいてくれるといいと思う。

- 地域とのつながりも大事ですがSNSを活用してもう少し楽な状態であれば（回覧板もメール等でよいのでは）良いなと思います。
- 新しい時代の自治会活動には行政による地域コミュニティリーダー養成（男女共に）が必要と感じます。
- 行事が多すぎるよりも、どのような環境の人でもこなせる行事内容であってほしい。
- 子供の学習支援の居場所なども地域にあればいいなと思います。自主防災について組織づくりは行政からの指示で結成されていますが、訓練などは実施できていません。防災士による講演会や防災イベントなど参加したいと思う内容の行事があればと思います。
- 今年は新型コロナのため集まることができなかつたり行事を中止することが多かったので紙面交流やネットでの役員会があったら良いと思う。
- 区役所に設置している小型家電回収 BOX を回覧板やゴミ出しカレンダーでもっと周知させてもらいたい。
- 体育系の行事は年を重ねる毎に参加しにくいので参加者の人数を決めてほしくない。
- リモートでの会議とか会費の集金も QR コード決済で済ませる、お知らせもネットにするなど、この際もっと負担の少ない良い方法をできるところから進めてほしい。
- インターネットを通じて情報をもっと発信するような仕組みがあれば気軽に見たりできるのでは。（現在は HP あるがあまり更新されない）
- 個人的には各個人の興味ある分野単位でのコミュニティや取組み、勉強会など各々のメリットや幸福につながるような仕組みが町内会や自治会に備わっていれば、参加するかもしれない。
- 全世帯に防災マップや避難場所の分かるものを配るべきだと思います。
- 地域活動の内容や参加方法等の情報を得られにくいと感じるので、掲示板や資料の配布等で情報を得られる機会があれば幸いです。
- 環境美化活動が行き届いた地域は犯罪率が低いのでこの点をデータグラフに示して町民に知らせれば町内の環境美化活動への参加者が今よりも多くなると思います。
- 地域の情報量が少ないので、もうちょっと増やして欲しいです。地域活動の結果報告をしてほしいです。